

令和4年度 此花区区民アンケート 結果報告書



令和5年1月実施
此花区役所まちづくり推進課(総合企画)

目 次

I 調査概要

1	調査目的	1
2	調査の実施状況	1
	①調査期間	1
	②調査方法	1
	③調査対象	1
	④回答者数	1
	⑤回答率	1
3	調査項目	2

II 調査結果

1	此花区運営方針に関するアンケート	3
	【防災・減災】	3
	【子ども】	10
	【福祉】	13
	【まちづくり・環境】	15
2	防犯に関するアンケート	18
3	区役所に関するアンケート	21
4	広報紙に関するアンケート	24
5	万博の機運醸成に関するアンケート	34
6	属性に関するアンケート	41

I 調査概要

1 調査目的

此花区役所では、区民が安全で安心して暮らせるまち・魅力を高め発展するまち「このはな」の実現に向けて、取り組みを進めているところです。

そのため、こうした取り組みに対する評価を区民の皆さまからお聴きし、区政運営の参考とさせていただきます。「此花区区民アンケート調査」を実施しました。

2 調査の実施状況

- ①調査期間 令和4年12月23日(金)～令和5年1月31日(火)
- ②調査方法 調査票を調査対象者に郵送し、郵送回答またはオンライン回答にて回収
- ③調査対象 此花区区民住民基本台帳から無作為抽出した1,500人
- ④回答者数 604人
- ⑤回 答 率 40.3%

年齢	性別				合計
	男	女	その他	無回答	
全体	207	392	3	2	604
18～29 歳	15	27	0	0	42
30～39 歳	22	52	2	0	76
40～49 歳	30	61	1	0	92
50～59 歳	33	70	0	0	103
60～69 歳	41	50	0	0	91
70～79 歳	48	91	0	0	139
80 歳以上	17	41	0	0	58
無回答	1	0	0	2	3

3 調査項目

- 1 此花区運営方針に関するアンケート
 - 【防災・減災】…………… 6問
 - 【子ども】…………… 3問
 - 【福祉】…………… 2問
 - 【まちづくり・環境】…………… 3問
- 2 防犯に関するアンケート…………… 3問
- 3 区役所に関するアンケート…………… 3問
- 4 広報紙に関するアンケート…………… 5問
- 5 万博の機運醸成に関するアンケート…………… 5問
- 6 属性に関するアンケート…………… 3問

その他留意事項

- ・集計表及びグラフ内の「N」または「n」は、サンプル数を表しています。
- ・集計結果はすべて小数第2位を四捨五入しているため、比率の合計が 100%にならないことがあります。
- ・本報告書は、あくまで本アンケートの回答者における回答状況を集計したものであり、区民全体の状況を表すものではありません。

Ⅱ 調査結果

1 此花区運営方針に関するアンケート

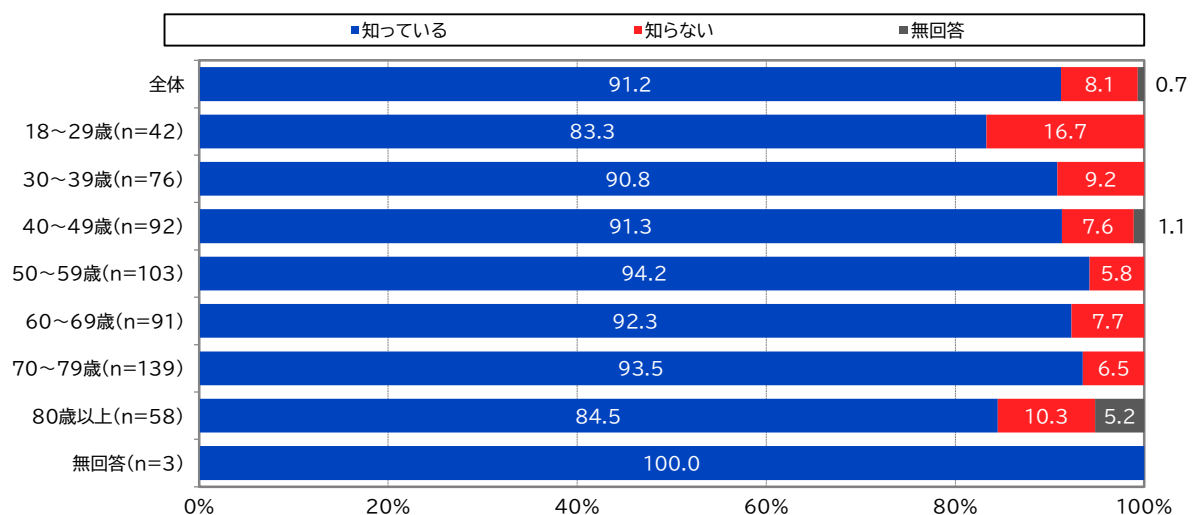
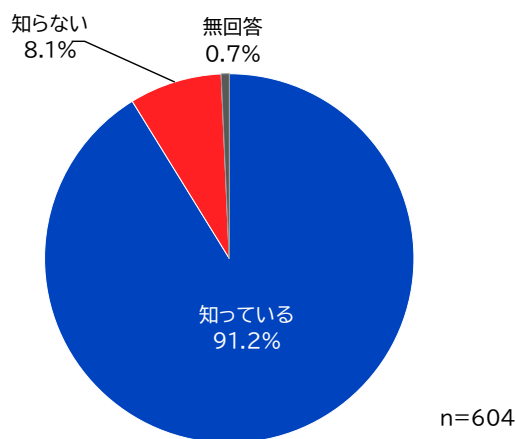
【防災・減災】

問1 あなたは、此花区内で水害が発生した場合、大きな被害を受ける恐れがあることをご存じですか。(1つ選んでください)

1 知っている

2 知らない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	知っている	551	91.2
2	知らない	49	8.1
	無回答	4	0.7
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

「知っている」91.2%、「知らない」8.1%となっている。

【年代別】

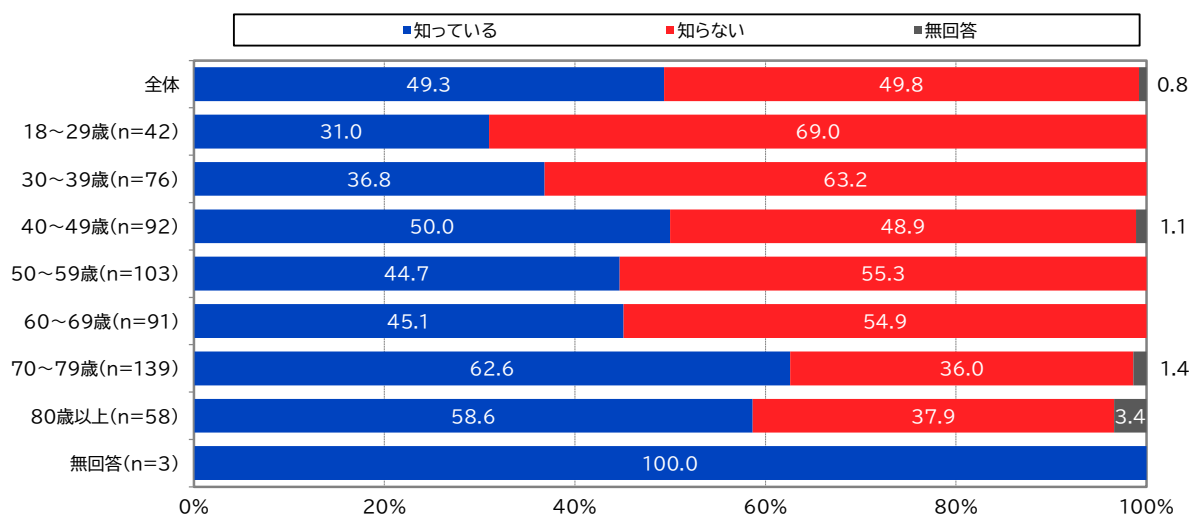
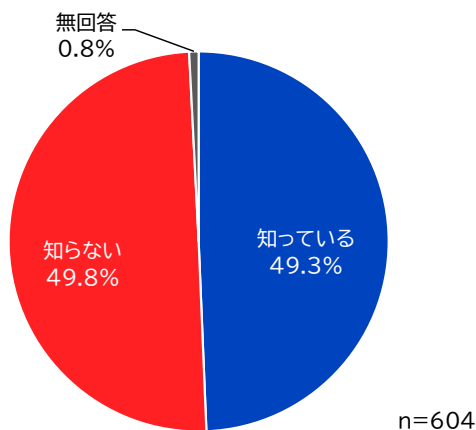
「知っている」と回答したのは50代が94.2%と最も多く、最も少ないのは18～29歳で83.3%だった。

問2 あなたは、此花区内のほとんどの地域で、水害後も1週間以上水が引かない恐れがあることをご存じですか。(1つ選んでください)

1 知っている

2 知らない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	知っている	298	49.3
2	知らない	301	49.8
	無回答	5	0.8
	N (% [°] - ^ス)	604	100



【全 体】

「知っている」49.3%、「知らない」49.8%となっている。

【年代別】

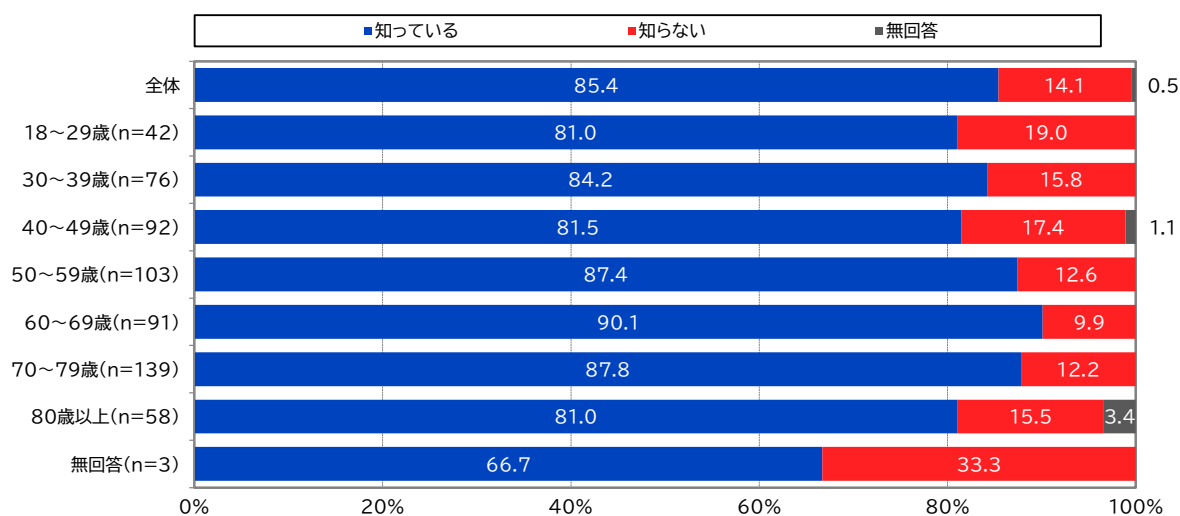
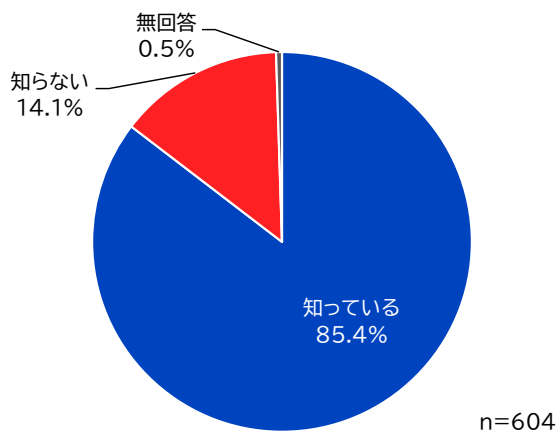
「知っている」と答えた人が最も多いのは、70代で62.6%だった。

問3 あなたは、津波・大津波に際して津波避難ビル等へ避難する等、垂直避難すべきことをご存じですか。(1つ選んでください)

1 知っている

2 知らない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	知っている	516	85.4
2	知らない	85	14.1
	無回答	3	0.5
	N (%への入)	604	100



【全 体】

「知っている」と答えた人は 85.4%で、「知らない」14.1%を大きく上回った。

【年代別】

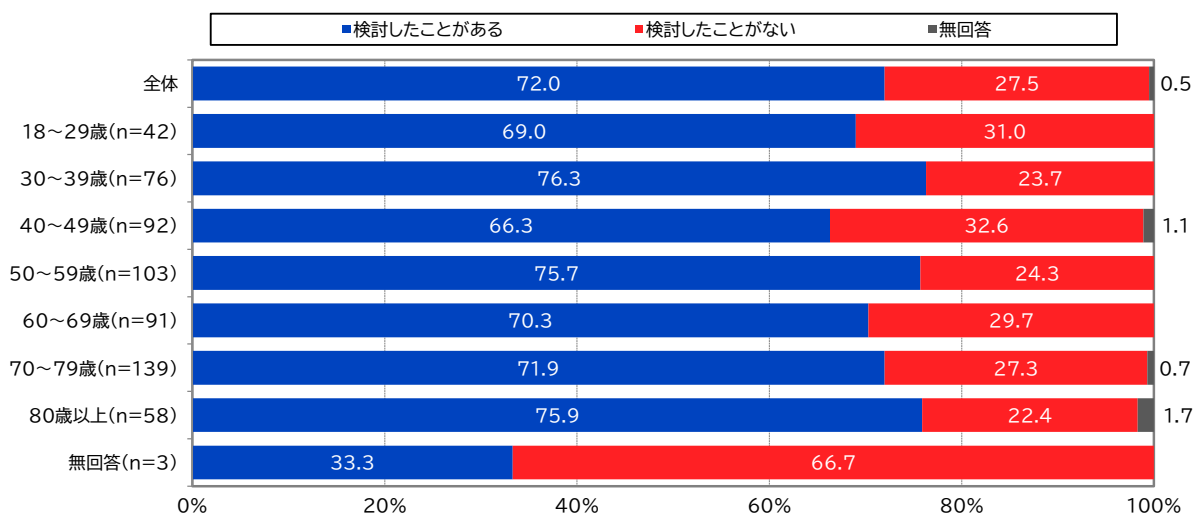
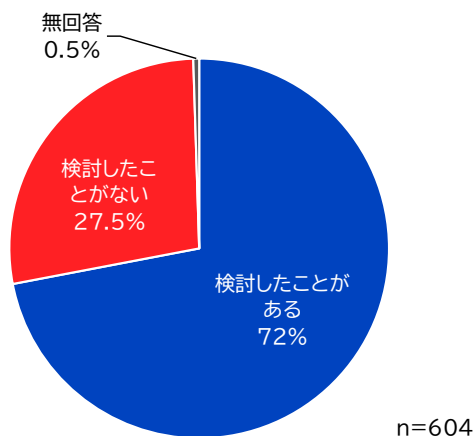
「知っている」と答えた人が最も多いのは 60 代で 90.1%だった。

問4 あなたは、地震や台風等の災害時に自分の家はどうなるか、自分はどのように避難すべきかについて検討したことがありますか。（1つ選んでください）

1 検討したことがある

2 検討したことがない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	検討したことがある	435	72.0
2	検討したことがない	166	27.5
	無回答	3	0.5
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

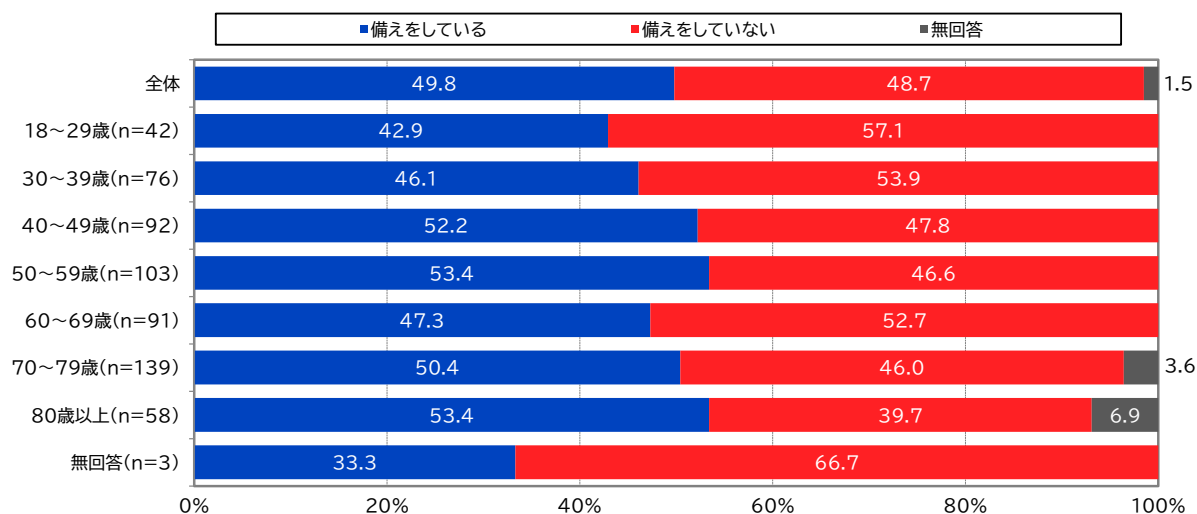
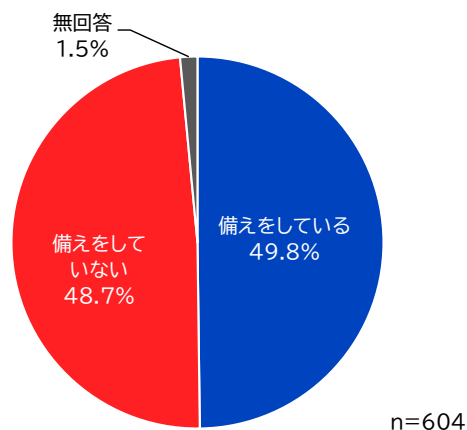
「検討したことがある」は 72%、「検討したことがない」は 27.5%となっている。

【年代別】

「検討したことがある」と答えた人が最も多いのは 30 代で 76.3%だった。

問5 あなたは、大地震等の災害に対して自宅で最低限の備え(※)をしていますか。
 (1つ選んでください) ※【例】水、食糧、携帯トイレ等
 1 備えをしている 2 備えをしていない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	備えをしている	301	49.8
2	備えをしていない	294	48.7
	無回答	9	1.5
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

「備えをしている」は 49.8%、「備えをしていない」は 48.7%となっている。

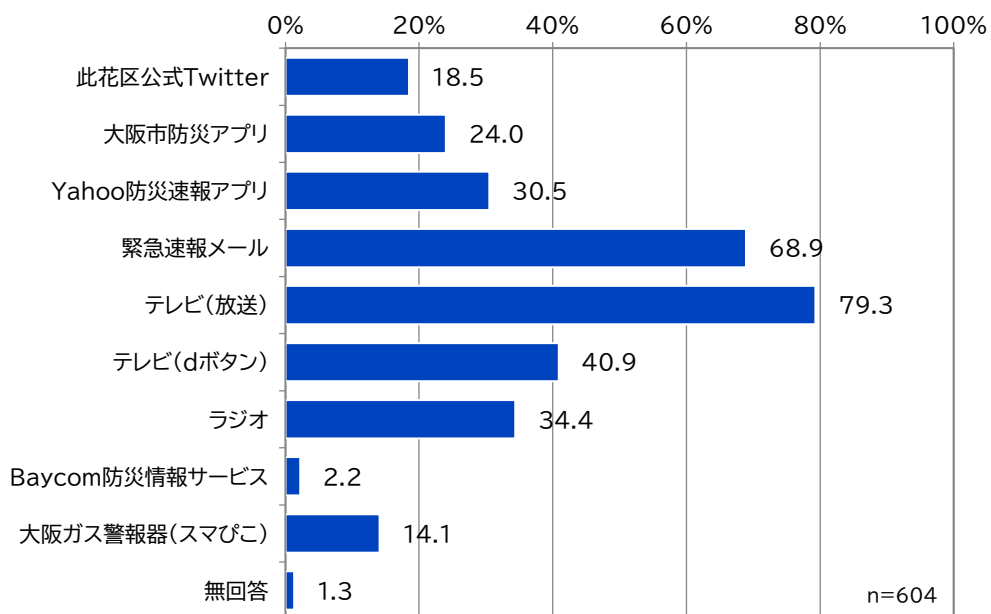
【年代別】

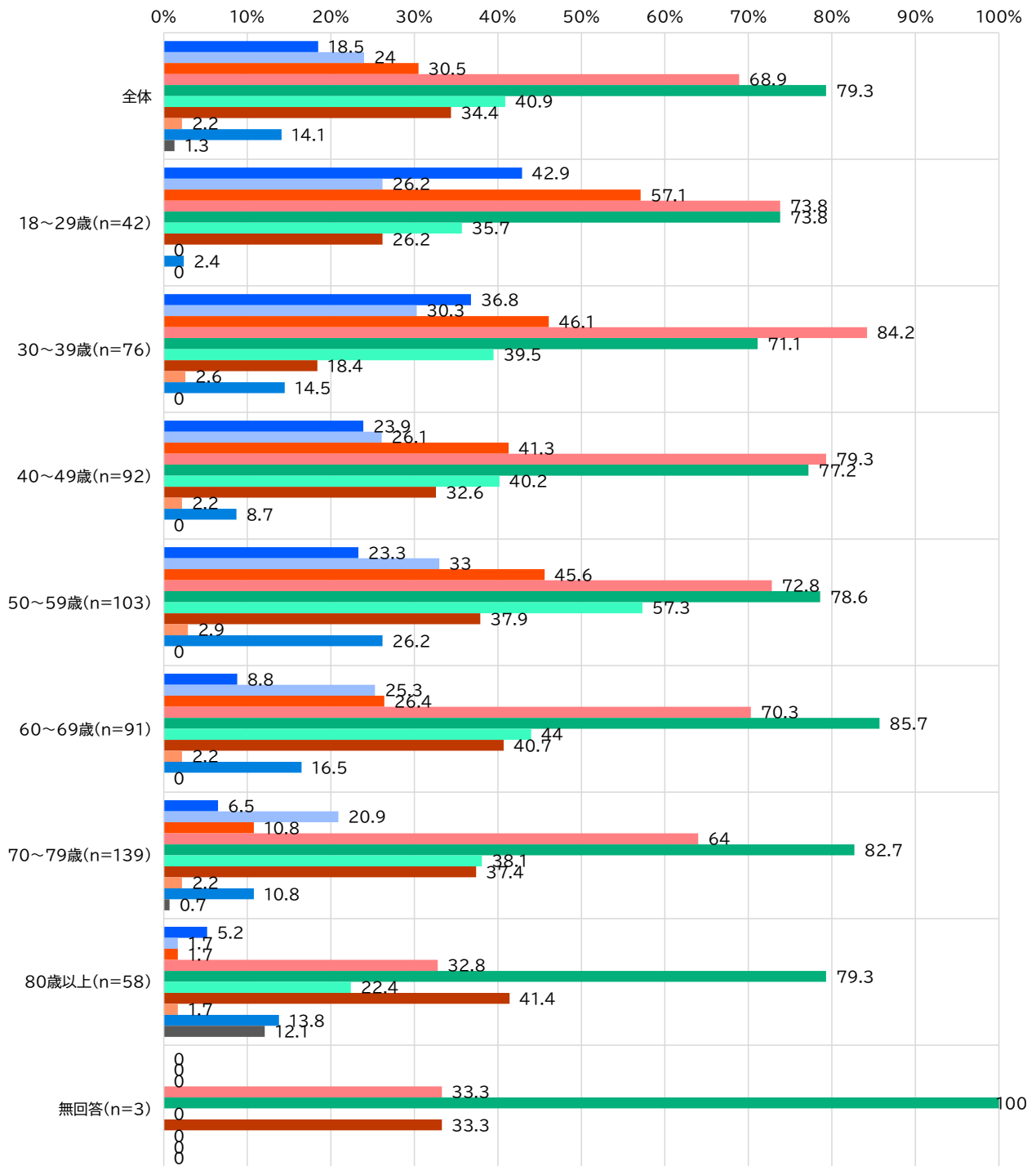
「備えをしている」と答えた人が最も多いのは 50 代と 80 歳以上で 53.4%だった。

問6 災害時に情報発信が予定されている次のツールのうち、あなたが利用可能なものを教えてください。(複数選択可)

- | | | |
|-----------------|-------------------|------------|
| 1 此花区公式 Twitter | 6 テレビ(dボタン) | |
| 2 大阪市防災アプリ | 7 ラジオ | |
| 3 Yahoo 防災速報アプリ | 8 Baycom 防災情報サービス | ※専用端末が必要です |
| 4 緊急速報メール | 9 大阪ガス警報器(スマピコ) | |
| 5 テレビ(放送) | | |

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	此花区公式Twitter	112	18.5
2	大阪市防災アプリ	145	24.0
3	Yahoo防災速報アプリ	184	30.5
4	緊急速報メール	416	68.9
5	テレビ(放送)	479	79.3
6	テレビ(dボタン)	247	40.9
7	ラジオ	208	34.4
8	Baycom防災情報サービス	13	2.2
9	大阪ガス警報器(スマピコ)	85	14.1
	無回答	8	1.3
	N (%ベース)	604	100





【全 体】

「テレビ(放送)」が最も多く 79.3%、次いで「緊急速報メール」68.9%、「テレビ(dボタン)」40.9%となっている。

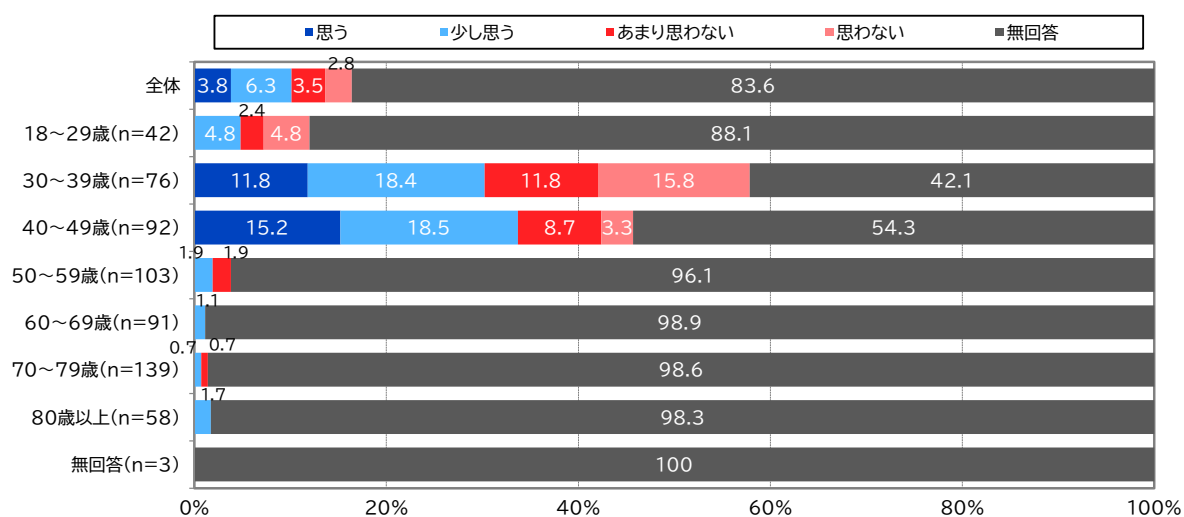
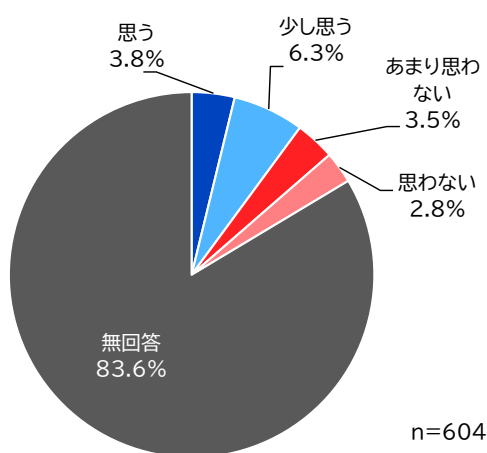
【年代別】

50 代以上は「テレビ(放送)」と答えた人が多く、30 代と 40 代は「緊急速報メール」と答えた人が多くみられた。

【子ども】

問7 <<現在、中学生以下のお子さまの子育てをされている方にお聞きします>>
あなたは、子どもに学習の習慣(宿題など)がついていると思いますか。(1つ選んでください)
1 思う 2 少し思う 3 あまり思わない 4 思わない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	思う	23	3.8
2	少し思う	38	6.3
3	あまり思わない	21	3.5
4	思わない	17	2.8
	無回答	505	83.6
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

「思う」3.8%、「少し思う」6.3%、「あまり思わない」3.5%、「思わない」2.8%となっている。

【年代別】

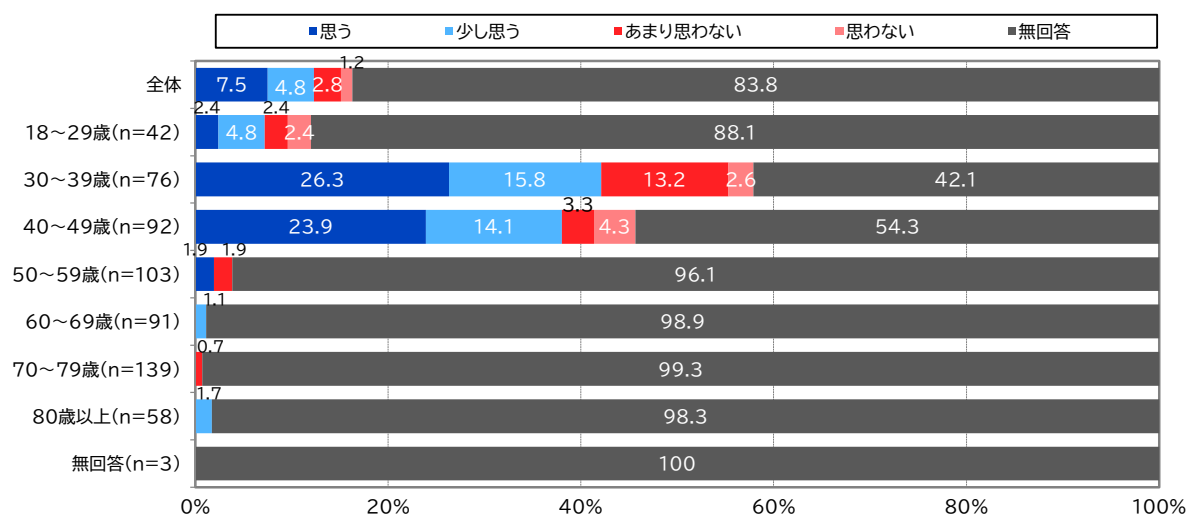
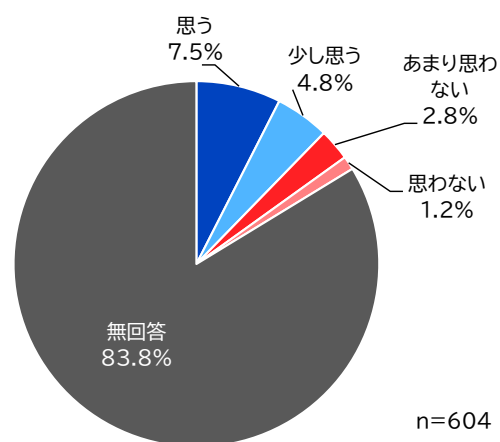
回答が多かった30代と40代では、いずれも「少し思う」が最も多かった。

問8 <<現在、中学生以下のお子さまの子育てをされている方にお聞きします>>

あなたは、子どもに望ましい基本的な生活習慣(早寝早起き、朝食を摂るなど)が身についていると思いますか。(1つ選んでください)

1 思う 2 少し思う 3 あまり思わない 4 思わない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	思う	45	7.5
2	少し思う	29	4.8
3	あまり思わない	17	2.8
4	思わない	7	1.2
	無回答	506	83.8
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

「思う」7.5%、「少し思う」4.8%、「あまり思わない」2.8%、「思わない」1.2%となっている。

【年代別】

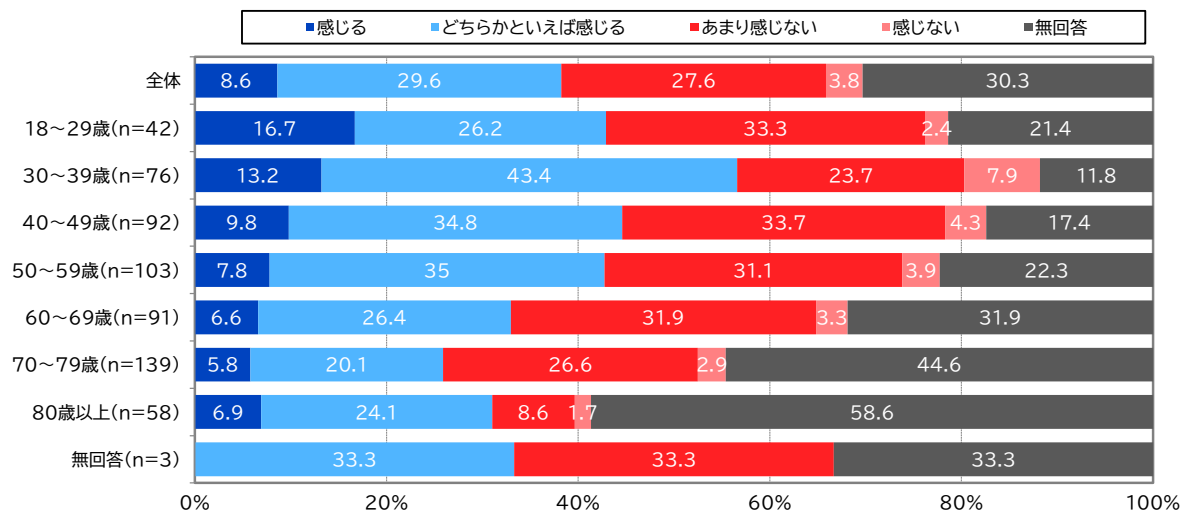
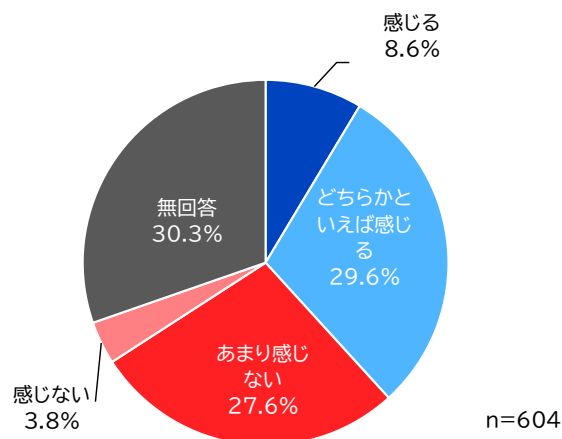
回答が多かった 30 代と 40 代では、いずれも「思う」が最も多かった。

問9 <<全員にお聞きします>>

あなたは、此花区で安心して子育てができると感じますか。(1つ選んでください)

1 感じる 2 どちらかといえば感じる 3 あまり感じない 4 感じない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	感じる	52	8.6
2	どちらかといえば感じる	179	29.6
3	あまり感じない	167	27.6
4	感じない	23	3.8
	無回答	183	30.3
	N (%への入)	604	100



【全 体】

「感じる」「どちらかといえば感じる」と答えた人の合計は 38.2%、「あまり感じない」「感じない」と答えた人の合計は 31.4%だった。

【年代別】

「感じる」「どちらかといえば感じる」と答えた人が最も多いのは 30 代だった。

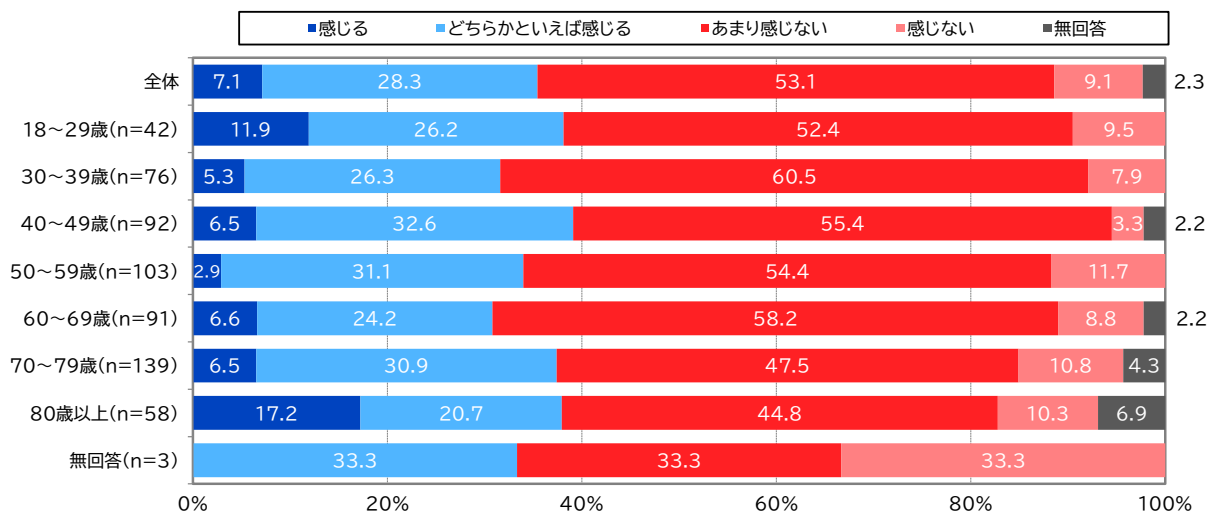
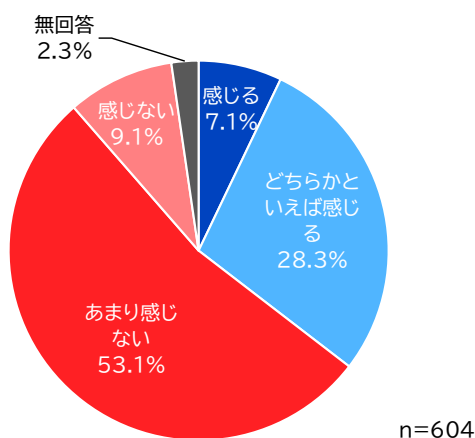
【福祉】

問 10 あなたは、地域における見守り体制が構築されていると感じますか。

(1つ選んでください)

1 感じる 2 どちらかといえば感じる 3 あまり感じない 4 感じない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	感じる	43	7.1
2	どちらかといえば感じる	171	28.3
3	あまり感じない	321	53.1
4	感じない	55	9.1
	無回答	14	2.3
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

「感じる」「どちらかといえば感じる」と答えた人の合計は 35.4%、「あまり感じない」「感じない」と答えた人の合計は 62.2%だった。

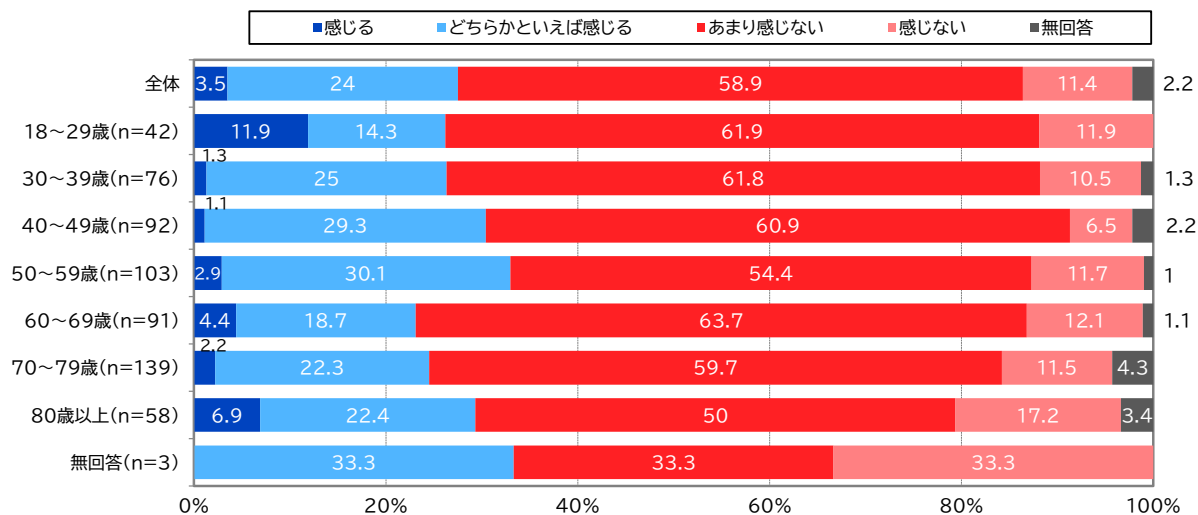
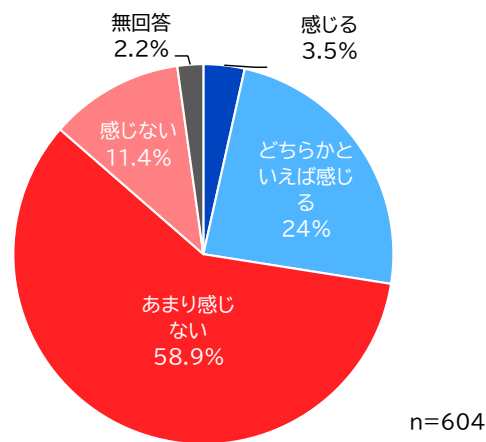
【年代別】

「感じる」「どちらかといえば感じる」と答えた人が最も多いのは 40 代だった。

問 11 あなたは、高齢者や障がい者等について、地域から十分な見守りが行われていると感じますか。(1つ選んでください)

1 感じる 2 どちらかといえば感じる 3 あまり感じない 4 感じない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	感じる	21	3.5
2	どちらかといえば感じる	145	24.0
3	あまり感じない	356	58.9
4	感じない	69	11.4
	無回答	13	2.2
	N (% [※] -)	604	100



【全 体】

「感じる」「どちらかといえば感じる」と答えた人の合計は 27.5%、「あまり感じない」「感じない」と答えた人の合計は 70.3%だった。

【年代別】

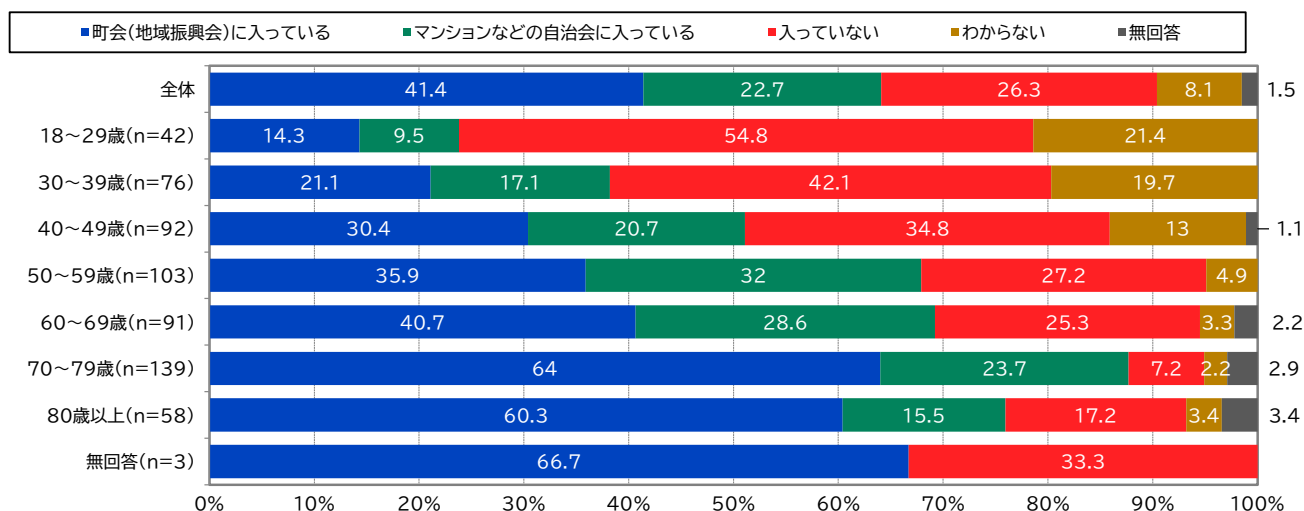
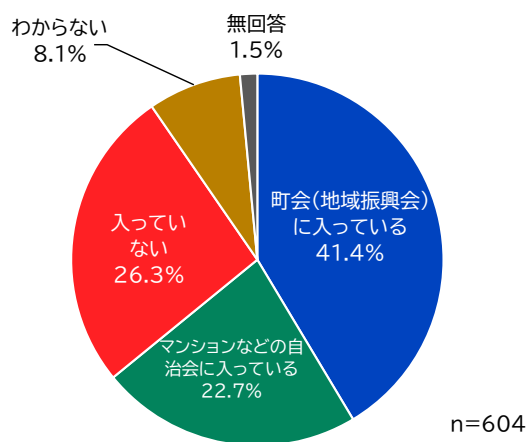
「感じる」「どちらかといえば感じる」と答えた人が最も多いのは 50 代だった。

【 まちづくり・環境 】

問 12 あなたは、町会や自治会などに入っていますか。(1つ選んでください)

- 1 町会(地域振興会)に入っている 2 マンションなどの自治会に入っている
3 入っていない 4 わからない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	町会(地域振興会)に入っている	250	41.4
2	マンションなどの自治会に入っている	137	22.7
3	入っていない	159	26.3
4	わからない	49	8.1
	無回答	9	1.5
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

「町会(地域振興会)に入っている」と答えた人が 41.4%と最も多かった。

【年代別】

「町会(地域振興会)に入っている」と答えた人が最も多いのは 70 代で 64%、「入っていない」と答えた人が最も多いのは 18～29 歳で 54.8%だった。

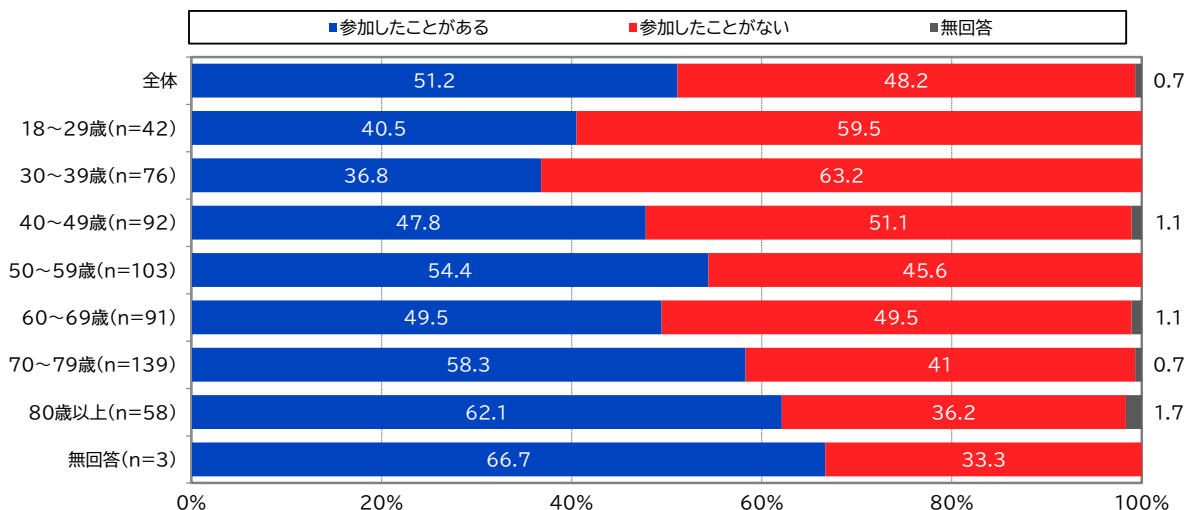
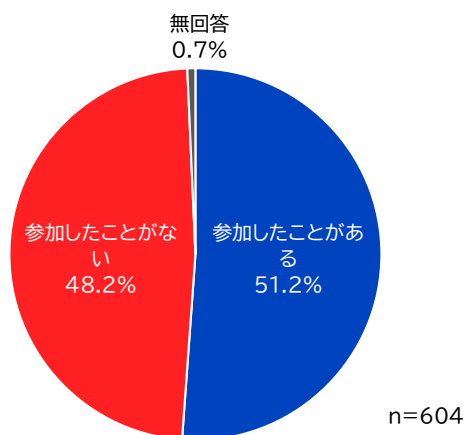
問 13 あなたは、地域活動(※)に参加したことがありますか。(1つ選んでください)

※ 【例】盆踊り、もちつき大会、防災訓練、ふれあい喫茶、子どもの見守り、一斉清掃など

1 参加したことがある

2 参加したことがない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	参加したことがある	309	51.2
2	参加したことがない	291	48.2
	無回答	4	0.7
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

「参加したことがある」51.2%、「参加したことがない」48.2%となっている。

【年代別】

「参加したことがある」と答えた人が最も多いのは 80 歳以上で 62.1%、「参加したことがない」と答えた人が最も多いのは 30 代で 63.2%だった。

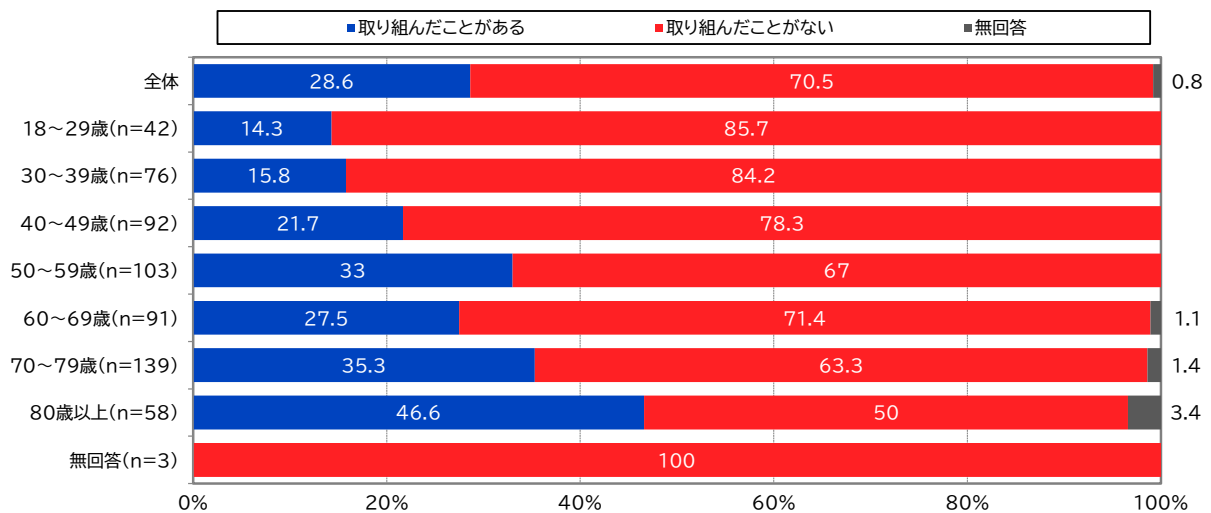
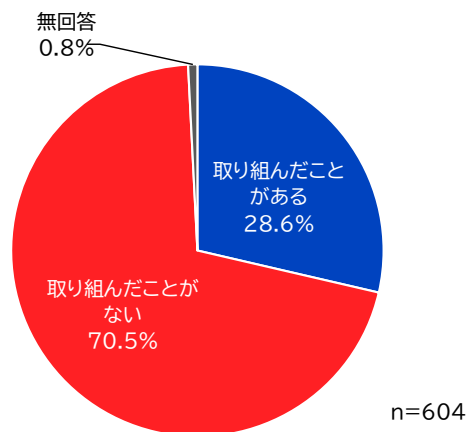
問 14 あなたは、地域活動(※)にスタッフとして取り組まれたことがありますか。
(1つ選んでください)

※ 【例】盆踊り、もちつき大会、防災訓練、ふれあい喫茶、子どもの見守り、一斉清掃など

1 取り組んだことがある

2 取り組んだことがない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	取り組んだことがある	173	28.6
2	取り組んだことがない	426	70.5
	無回答	5	0.8
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

「取り組んだことがある」28.6%、「取り組んだことがない」70.5%となっている。

【年代別】

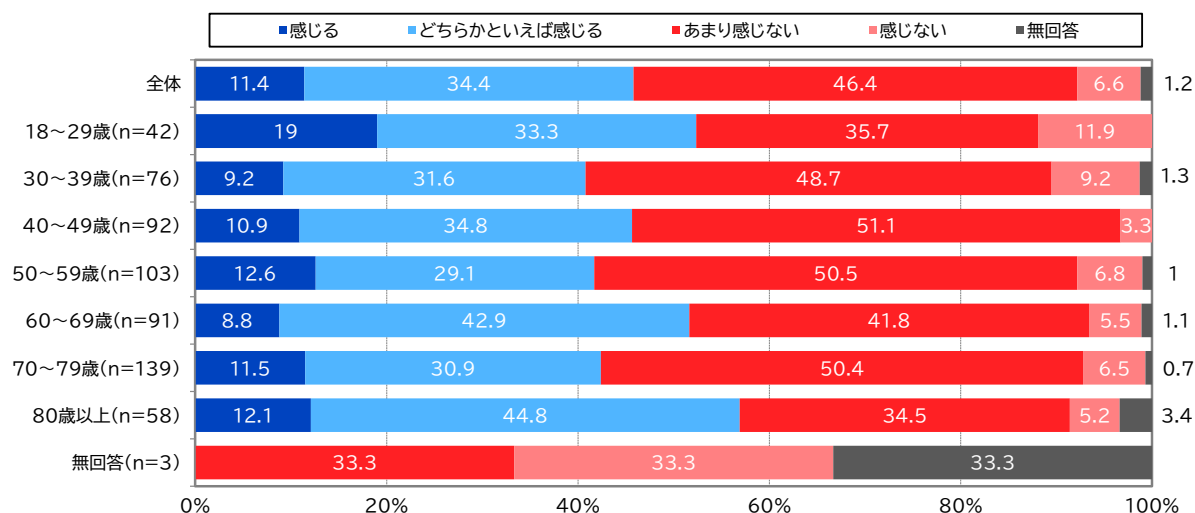
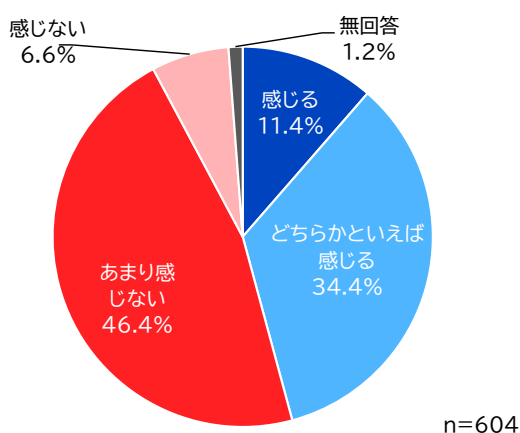
「取り組んだことがある」と答えた人が最も多いのは 80 歳以上で 46.6%、「取り組んだことがない」と答えた人が最も多いのは 18～29 歳で 85.7%だった。

2 防犯に関するアンケート

問 15 あなたは、行政などで行っている、子ども声かけ事案や街頭犯罪の防止の取り組みが安心感のある生活につながっていると感じますか。(1つ選んでください)

1 感じる 2 どちらかといえば感じる 3 あまり感じない 4 感じない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	感じる	69	11.4
2	どちらかといえば感じる	208	34.4
3	あまり感じない	280	46.4
4	感じない	40	6.6
	無回答	7	1.2
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

「感じる」「どちらかといえば感じる」と答えた人の合計は 45.8%、「あまり感じない」「感じない」と答えた人の合計は 53%だった。

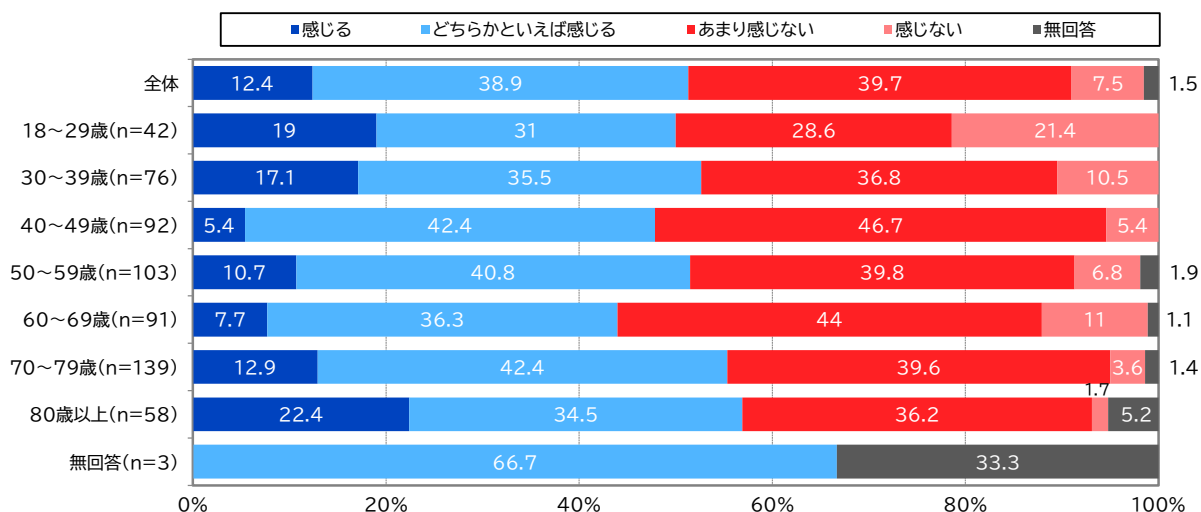
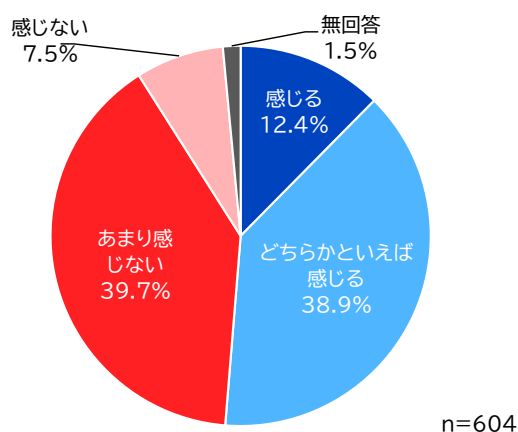
【年代別】

「感じる」「どちらかといえば感じる」と答えた人が最も多いのは 80 歳以上だった。

問 16 あなたは、放置自転車防止の啓発や放置自転車撤去の実施などが有効に行われており、放置自転車対策の効果が上がっていると感じますか。(1つ選んでください)

1 感じる 2 どちらかといえば感じる 3 あまり感じない 4 感じない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	感じる	75	12.4
2	どちらかといえば感じる	235	38.9
3	あまり感じない	240	39.7
4	感じない	45	7.5
	無回答	9	1.5
	N (%への入)	604	100



【全 体】

「感じる」「どちらかといえば感じる」と答えた人の合計は 51.3%、「あまり感じない」「感じない」と答えた人の合計は 47.2%だった。

【年代別】

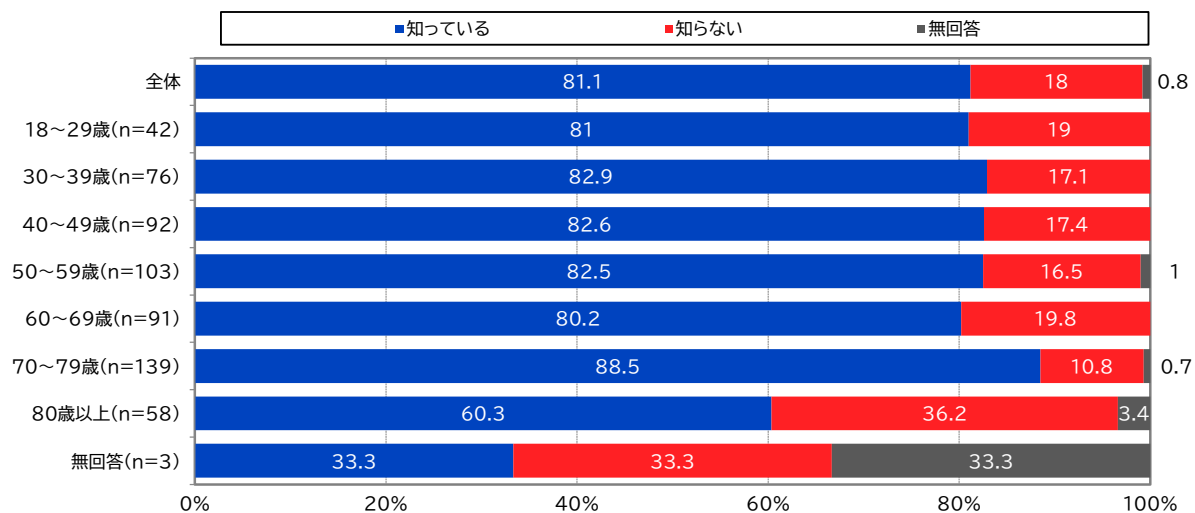
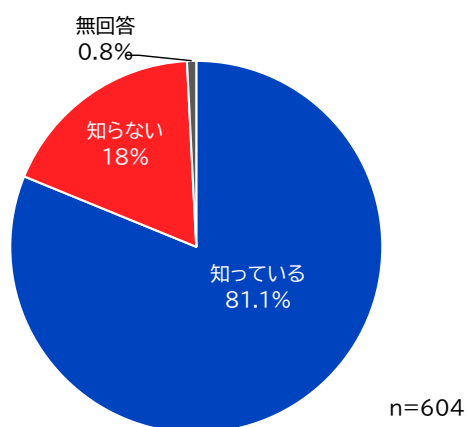
「感じる」「どちらかといえば感じる」と答えた人が最も多いのは 80 歳以上だった。

問 17 あなたは、此花区内の駅周辺(放置自転車禁止区域内)における駐輪場の場所をご存じですか。(1つ選んでください)

1 知っている

2 知らない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	知っている	490	81.1
2	知らない	109	18.0
	無回答	5	0.8
	N (%への入)	604	100



【全 体】

「知っている」81.1%、「知らない」18%となっている。

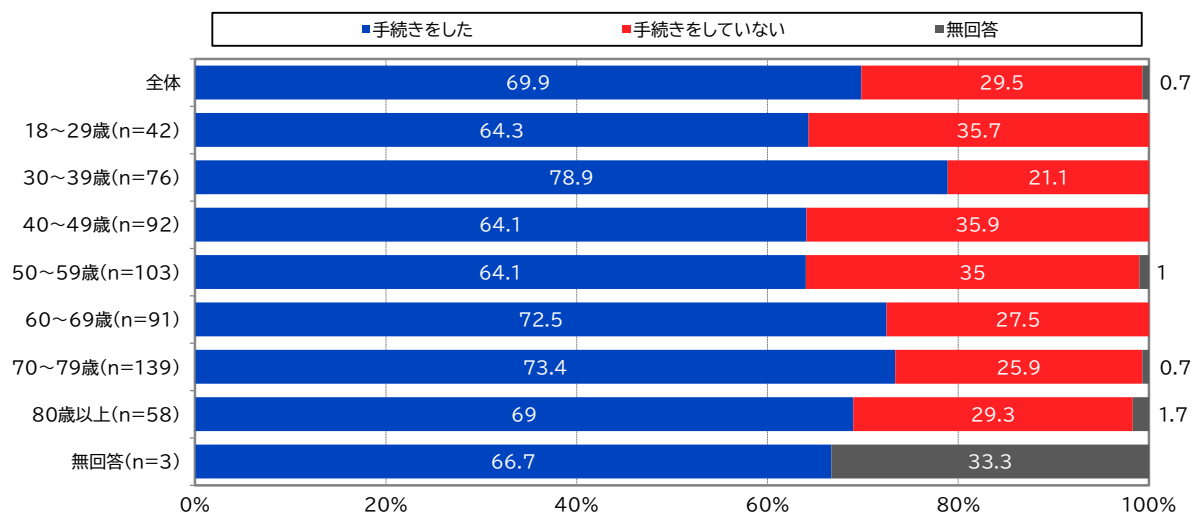
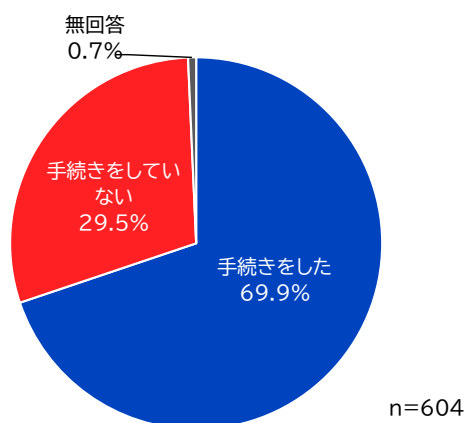
【年代別】

70 代以下では 8 割以上が「知っている」と答えたが、80 歳以上は6割で、他の年代と比べて少なかった。

3 区役所に関するアンケート

問 18 あなたは、直近1年間に此花区役所で何かお手続きをされましたか。(1つ選んでください)
 1 手続きをした 2 手続きをしていない 【→問21へ】

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	手続きをした	422	69.9
2	手続きをしていない	178	29.5
	無回答	4	0.7
	N (% [※] -入)	604	100



【全 体】

「手続きをした」69.9%、「手続きをしていない」29.5%となっている。

【年代別】

「手続きをした」と答えた人がもっと多いのは 30 代で 78.9%だった。

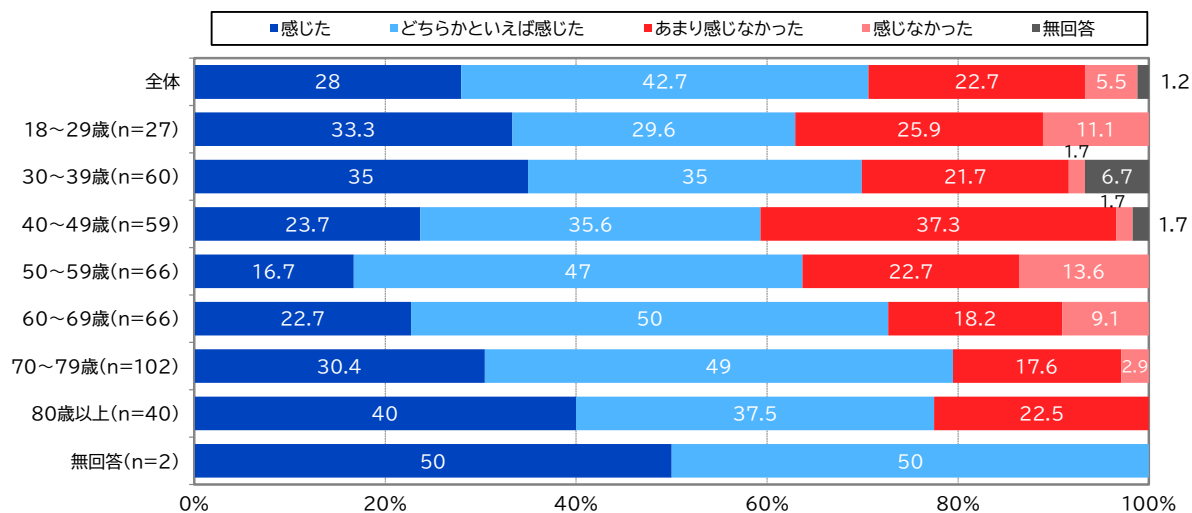
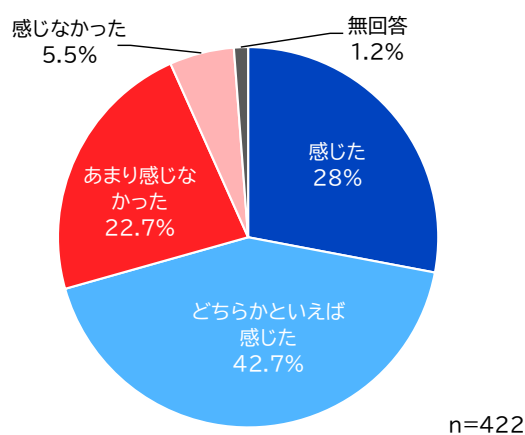
問 19 <<問 18 で「手続きをした」とご回答された方にお聞きします>>

此花区役所で手続きをした際の待ち時間は適切であると感じましたか。

(1つ選んでください)

1 感じた 2 どちらかといえば感じた 3 あまり感じなかった 4 感じなかった

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	感じた	118	28.0
2	どちらかといえば感じた	180	42.7
3	あまり感じなかった	96	22.7
4	感じなかった	23	5.5
	無回答	5	1.2
	N (%へ-ス)	422	100



【全 体】

「感じた」「どちらかといえば感じた」と答えた人の合計は 70.7%、「あまり感じなかった」「感じなかった」と答えた人の合計は 28.2%だった。

【年代別】

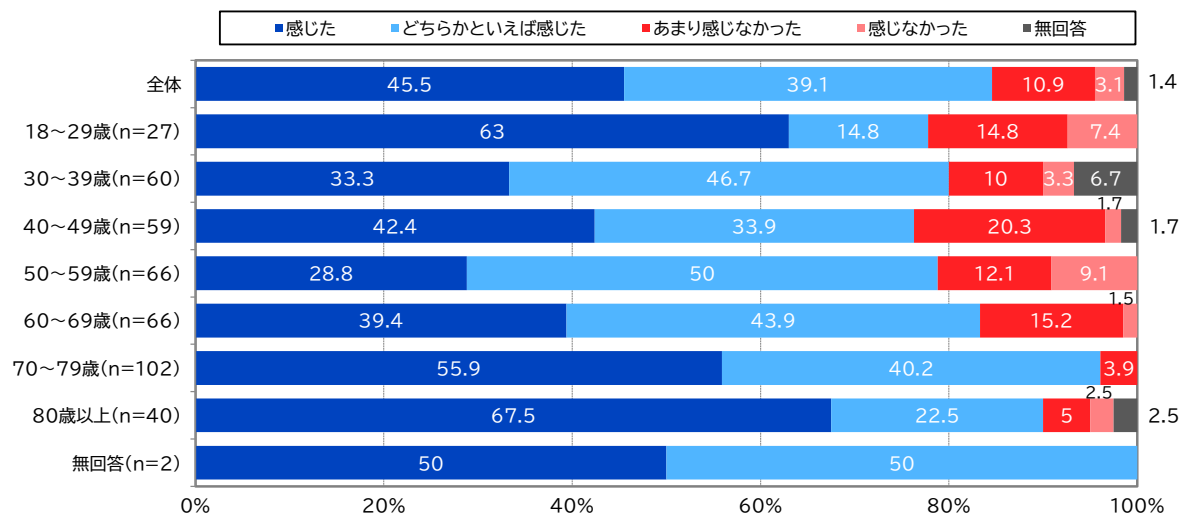
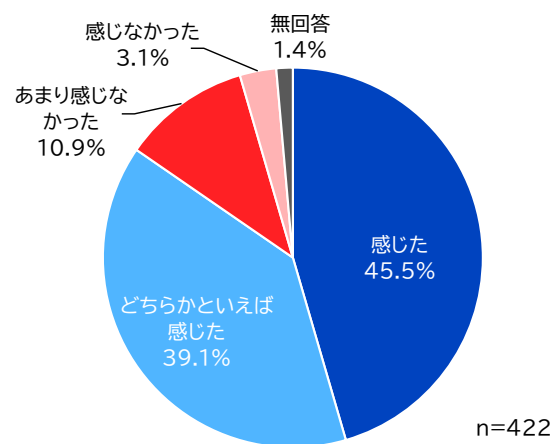
「感じた」「どちらかといえば感じた」と答えた人が最も多いのは 70 代だった。

問 20 <<問 18 で「手続きをした」とご回答された方にお聞きします>>

あなたは、此花区役所で手続きをした際に職員から丁寧な説明を受けたと感じましたか。
(1つ選んでください)

1 感じた 2 どちらかといえば感じた 3 あまり感じなかった 4 感じなかった

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	感じた	192	45.5
2	どちらかといえば感じた	165	39.1
3	あまり感じなかった	46	10.9
4	感じなかった	13	3.1
	無回答	6	1.4
	N (%へ-ス)	422	100



【全 体】

「感じた」「どちらかといえば感じた」と答えた人の合計は 84.6%、「あまり感じなかった」「感じなかった」と答えた人の合計は 14%だった。

【年代別】

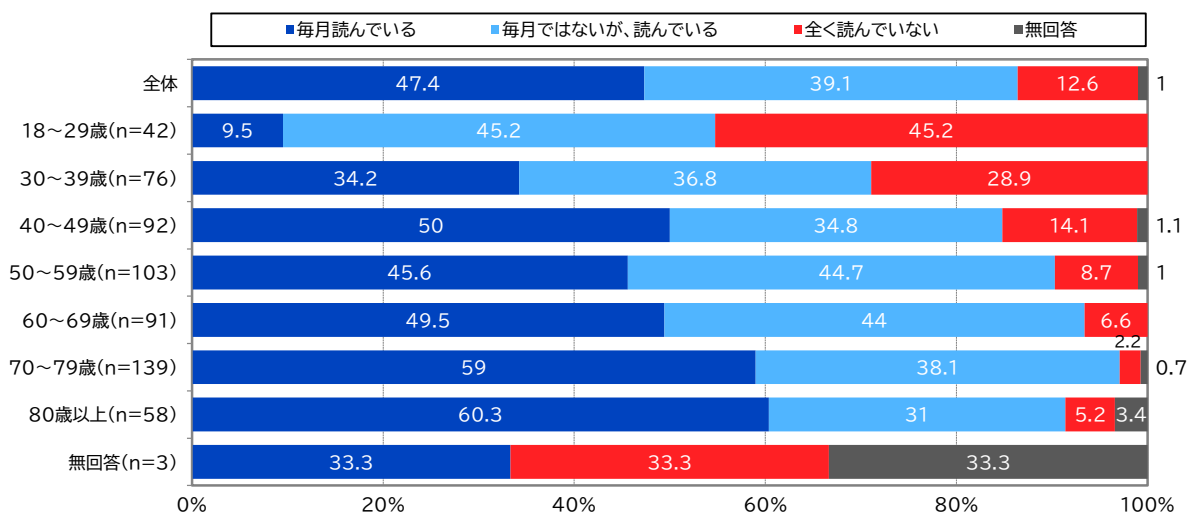
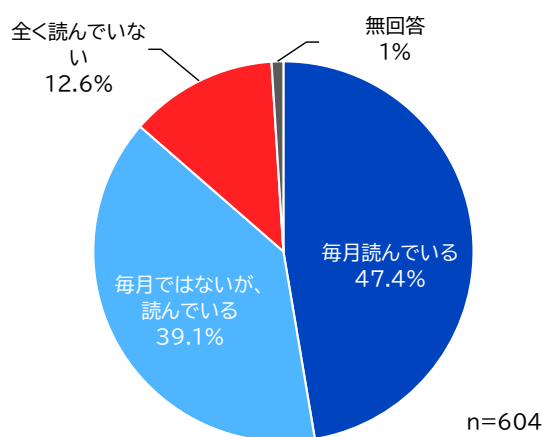
「感じた」「どちらかといえば感じた」と答えた人が最も多いのは 70 代だった。

4 広報誌に関するアンケート

問 21 此花区では、広報紙「広報このはな」を全世帯に配布しています（此花区役所ホームページにも掲載）。あなたは、「広報このはな」を読んでいますか。（1つ選んでください）

- 1 毎月読んでいる 【→問 23 へ】 2 毎月ではないが、読んでいる
3 全く読んでいない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	毎月読んでいる	286	47.4
2	毎月ではないが、読んでいる	236	39.1
3	全く読んでいない	76	12.6
	無回答	6	1.0
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

「毎月読んでいる」47.4%、「毎月ではないが、読んでいる」39.1%、「全く読んでいない」12.6%となっている。

【年代別】

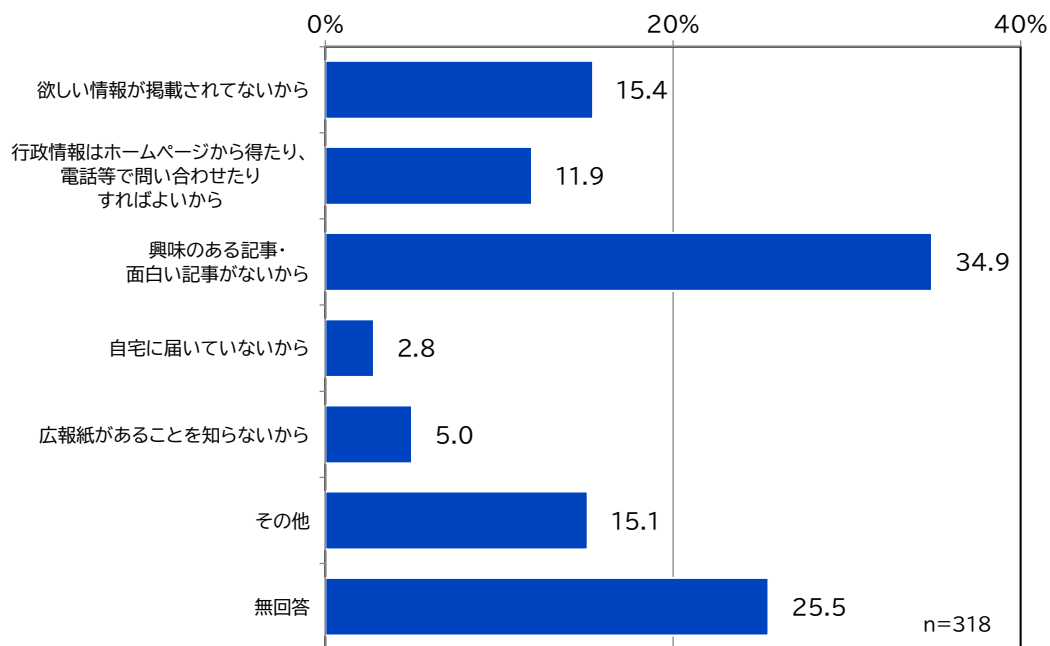
「毎月読んでいる」と答えた人が最も多いのは 80 歳以上で 60.3%、「全く読んでいない」と答えた人が最も多いのは 18～29 歳で 45.2%だった。

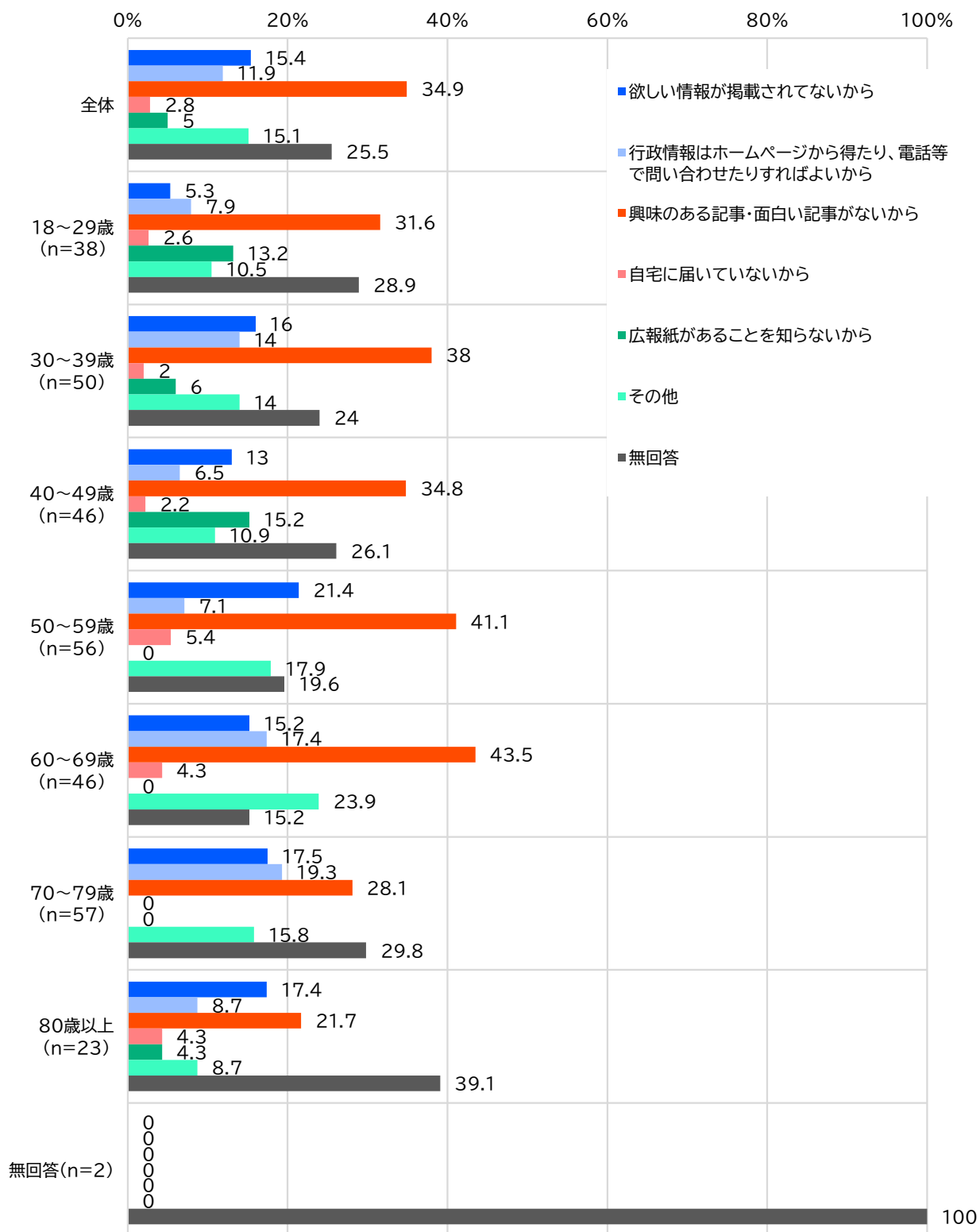
問 22 «問 21 で「毎月読んでいる」とご回答された方以外にお聞きします»

「広報このはな」を読んでいない理由を選んでください。(複数選択可)

- 1 欲しい情報が掲載されてないから
- 2 行政情報はホームページから得たり、電話等で問い合わせたりすればよいから
- 3 興味のある記事・面白い記事がないから
- 4 自宅に届いていないから
- 5 広報紙があることを知らないから
- 6 その他()

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	欲しい情報が掲載されてないから	49	15.4
2	行政情報はホームページから得たり、電話等で問い合わせたりすればよいから	38	11.9
3	興味のある記事・面白い記事がないから	111	34.9
4	自宅に届いていないから	9	2.8
5	広報紙があることを知らないから	16	5.0
6	その他	48	15.1
	不明	81	25.5
	N (%ベース)	318	100





【全 体】

「興味のある記事・面白い記事がないから」が 34.9%と最も多く、次いで「欲しい情報が掲載されてないから」15.4%となっている。

【年代別】

「興味のある記事・面白い記事がないから」と答えた人が最も多いのは 60 代で 43.5%だった。

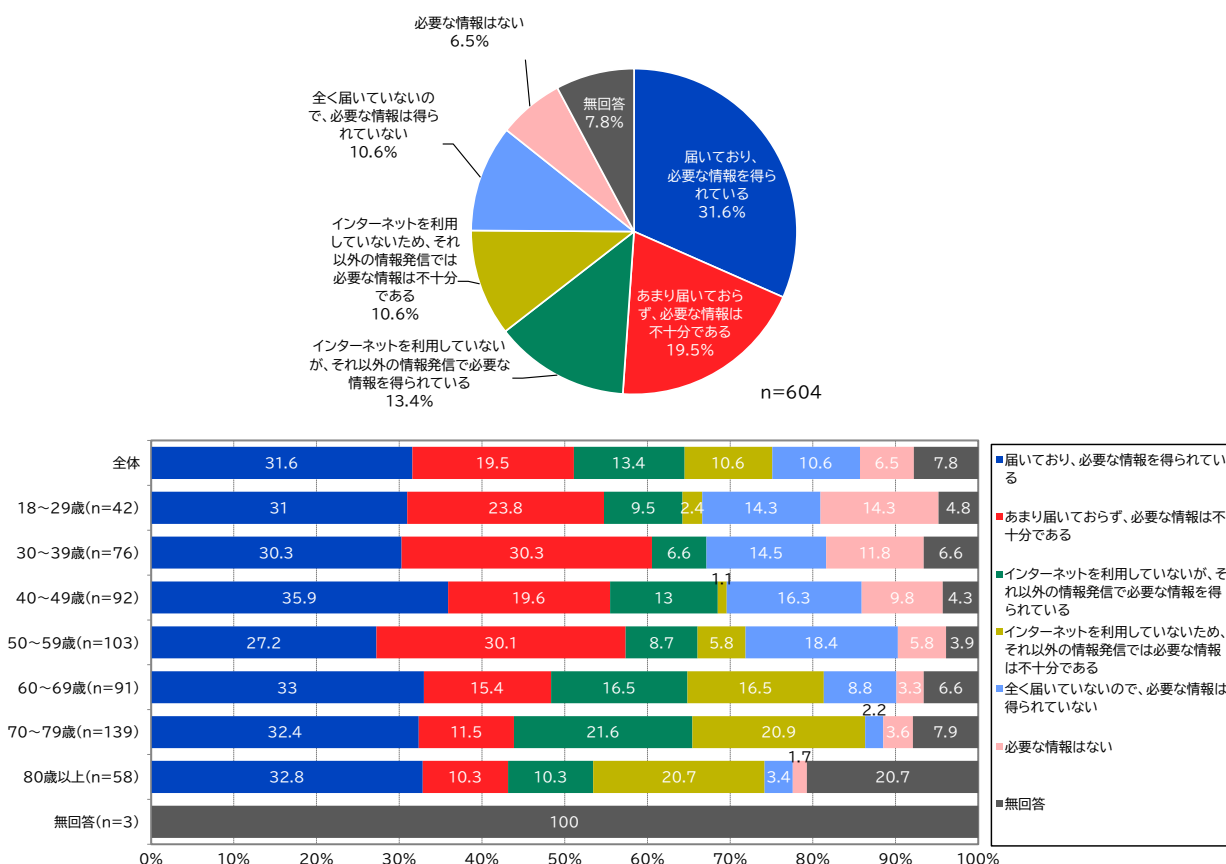
●「広報このはな」を読んでいない理由 その他自由回答

パラパラっと読んで興味のあるページがあればよく読む
届いているんでしょうが私自身には手元にこないことがある
読むのを忘れる時がある。
たまに気になれば
何か新しい情報が掲載されているか
あとでと思って忘れる
8月に引越してきたので、広報紙があることを知らなかった。
家族が手に取っていて、自分に回ってこない為
興味のあるときのみ読んでいます
細かい字が読みにくいから
たまたま目にとまり読んでみる
時間がなかなかとれない
読む前に、子どもがあそんでしまっているから
気が向くか向かないか
届いてから見落す
目に障害があり、字が読みづらい為
読む時間がないから
視力が弱い為、2年ぐらい前、目の手術をしている
老人ですので。
自分に関係のある情報がないから。
忙しいので時間的余裕なし
届かない時がある
タイミング
時間に余裕がない
後から読むつもりが忘れていて。
時間がない。忘れた。
家の中で見つけたら読む。見あたらない時は読んでない。
ヒマな時に読む程度
さっと目を通すだけだから
いつ届くのかわからないので、見逃している
時間がある時のみ読みます。
気が向いた時に目を通すため。
日本語が読めないため
忙しく余裕がないので
忙しくて読めていない
興味がない
知りたい情報が載せられている時に読んでいます

問 23 此花区では広報紙、区内掲示板、ホームページ、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス 例えば Facebook や Twitter、LINE など)で区政情報を発信しています。これらの情報発信は、必要な時に必要な情報が届いていますか。(1つ選んでください)

- 1 届いており、必要な情報を得られている
- 2 あまり届いておらず、必要な情報は不十分である
- 3 インターネットを利用していないが、それ以外の情報発信で必要な情報を得られている
- 4 インターネットを利用していないため、それ以外の情報発信では必要な情報は不十分である
- 5 全く届いていないので、必要な情報は得られていない
- 6 必要な情報はない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	届いており、必要な情報を得られている	191	31.6
2	あまり届いておらず、必要な情報は不十分である	118	19.5
3	インターネットを利用していないが、それ以外の情報発信で必要な情報を得られている	81	13.4
4	インターネットを利用していないため、それ以外の情報発信では必要な情報は不十分である	64	10.6
5	全く届いていないので、必要な情報は得られていない	64	10.6
6	必要な情報はない	39	6.5
	無回答	47	7.8
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

「届いており、必要な情報を得られている」と答えた人が 31.6%と最も多く、次いで「あまり届いておらず、必要な情報は不十分である」19.5%となっている。

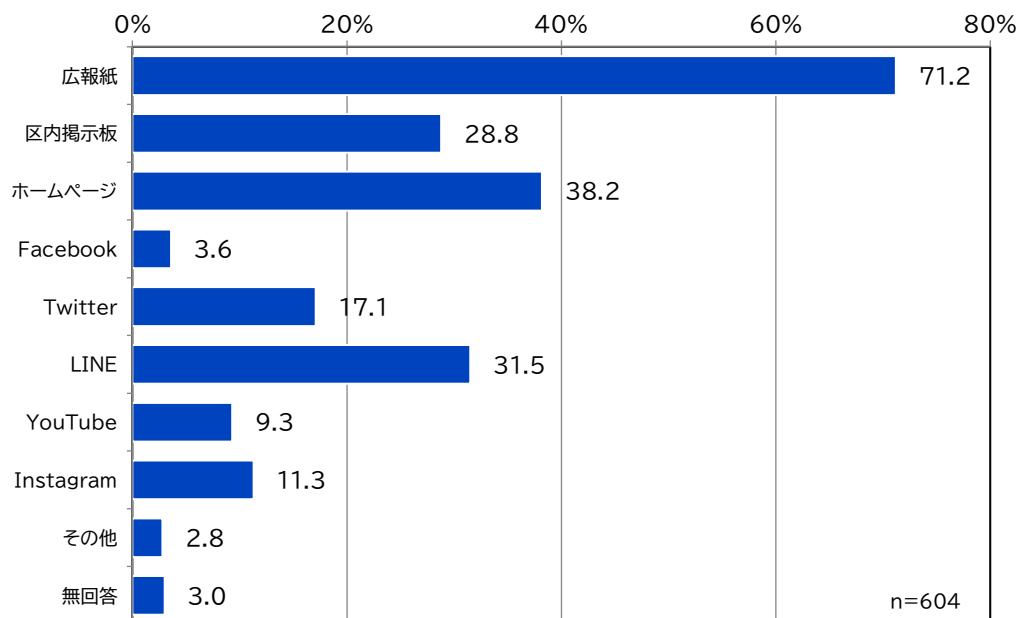
【年代別】

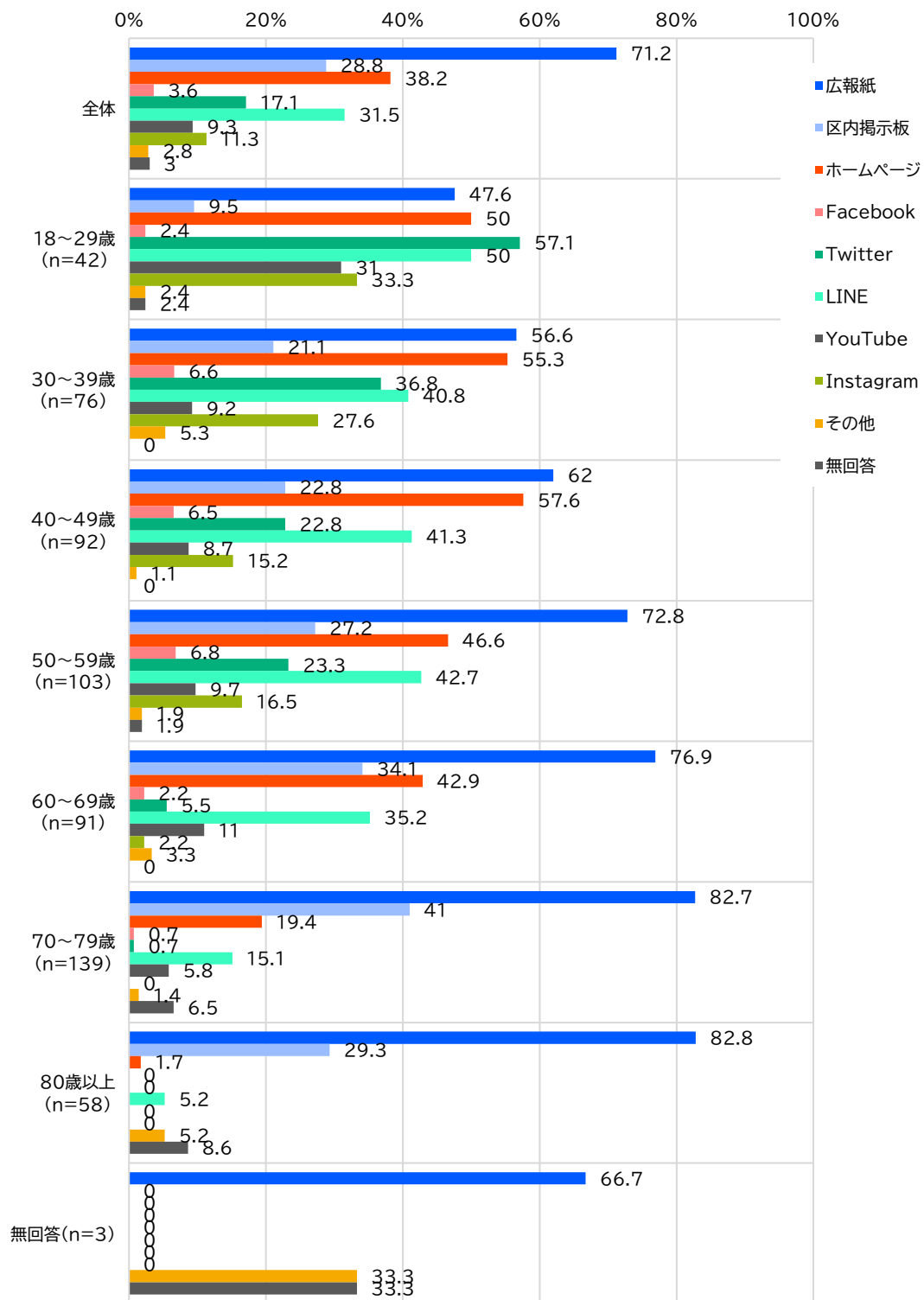
「届いており、必要な情報を得られている」と答えた人は 40 代が 35.9%と最も多かった。

問 24 区政情報を届ける媒体として好ましいと思うものを教えてください。(複数回答可)

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|-------------|
| 1 広報紙 | 2 区内掲示板 | 3 ホームページ | 4 Facebook |
| 5 Twitter | 6 LINE | 7 YouTube | 8 Instagram |
| 9 その他 (|) | | |

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	広報紙	430	71.2
2	区内掲示板	174	28.8
3	ホームページ	231	38.2
4	Facebook	22	3.6
5	Twitter	103	17.1
6	LINE	190	31.5
7	YouTube	56	9.3
8	Instagram	68	11.3
9	その他	17	2.8
	無回答	18	3.0
	N (%ベース)	604	100





【全 体】

「広報紙」が71.2%と最も多く、次いで「ホームページ」38.2%だった。

【年代別】

70代と80代で「広報紙」と答えた人が8割以上、18～29歳で「Twitter」と答えた人が57.1%と、他の年代に比べて多くみられた。

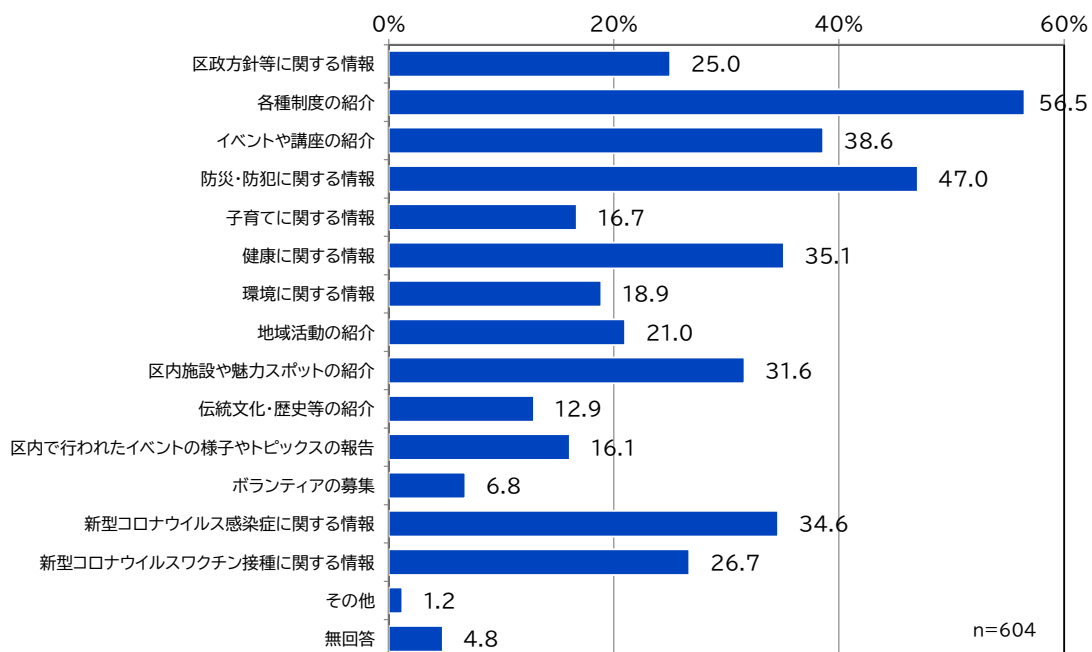
●区政情報を届ける媒体として好ましいと思うもの その他自由回答

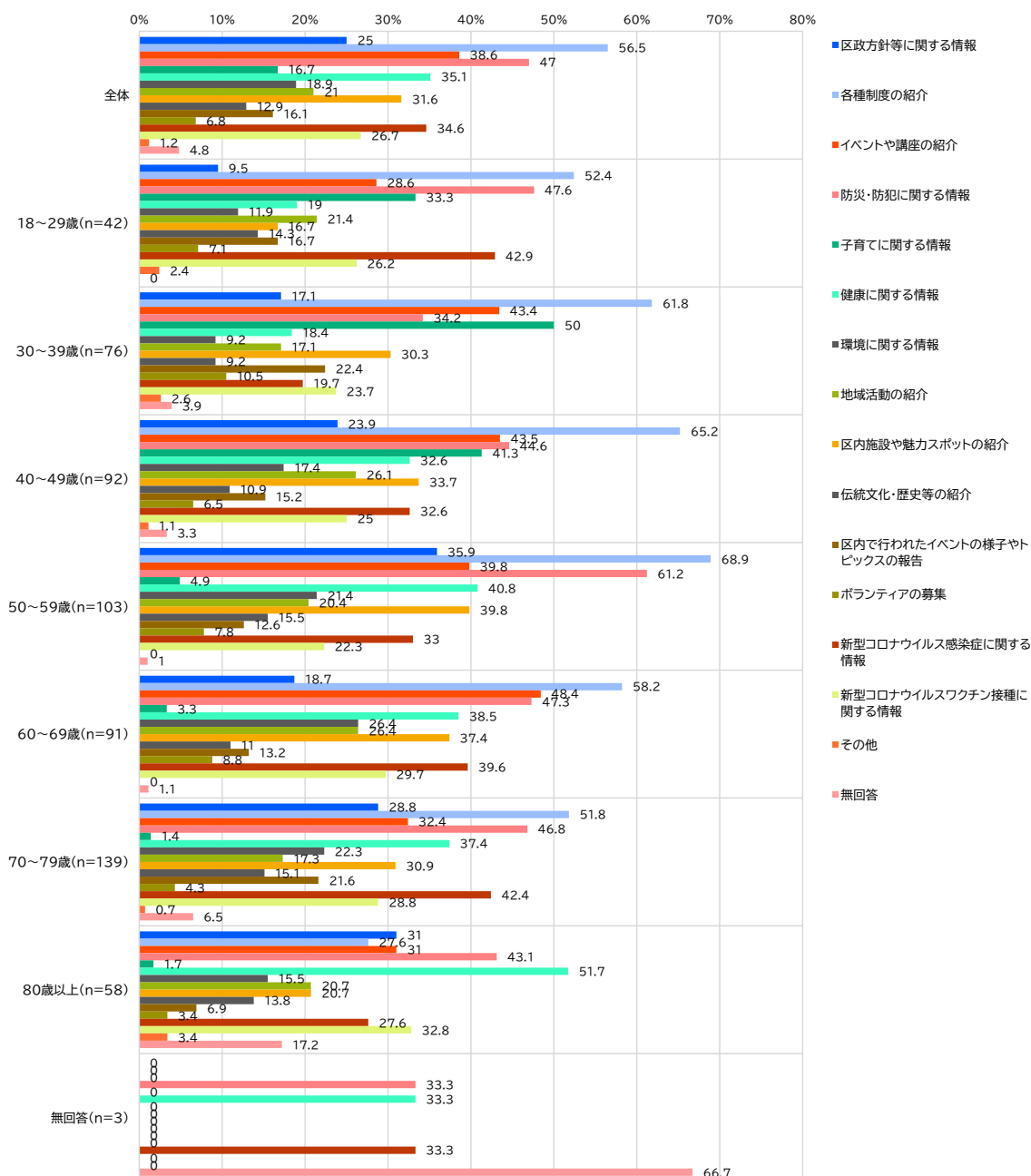
回覧板
町会、回覧板 高齢者には3.4.5.7.8は使いづらい
パソコン、携帯ナシの為
町会の回覧
回覧板、マンションの掲示物、駅のポスター
アンケートを頂いたので、見る様にします。あまり興味がなかったので、外に出て散歩したりで。また、新聞を読むのが興味で、忙しいので、疲れてしまい、時間がなかった。
メール
QRコード、ネットはダメです！
学校
町会の回覧板
回覧板
テレビ
区内駅での電光掲示表示。
マンション内掲示板
年配の方が多いので

問 25 あなたが、区政情報に関して得たいと思う情報を選んでください。(5つまで選択可)

- | | |
|---------------|----------------------------|
| 1 区政方針等に関する情報 | 9 区内施設や魅力スポットの紹介 |
| 2 各種制度の紹介 | 10 伝統文化・歴史等の紹介 |
| 3 イベントや講座の紹介 | 11 区内で行われたイベントの様子やトピックスの報告 |
| 4 防災・防犯に関する情報 | 12 ボランティアの募集 |
| 5 子育てに関する情報 | 13 新型コロナウイルス感染症に関する情報 |
| 6 健康に関する情報 | 14 新型コロナウイルスワクチン接種に関する情報 |
| 7 環境に関する情報 | 15 その他() |
| 8 地域活動の紹介 | |

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	区政方針等に関する情報	151	25.0
2	各種制度の紹介	341	56.5
3	イベントや講座の紹介	233	38.6
4	防災・防犯に関する情報	284	47.0
5	子育てに関する情報	101	16.7
6	健康に関する情報	212	35.1
7	環境に関する情報	114	18.9
8	地域活動の紹介	127	21.0
9	区内施設や魅力スポットの紹介	191	31.6
10	伝統文化・歴史等の紹介	78	12.9
11	区内で行われたイベントの様子やトピックスの報告	97	16.1
12	ボランティアの募集	41	6.8
13	新型コロナウイルス感染症に関する情報	209	34.6
14	新型コロナウイルスワクチン接種に関する情報	161	26.7
15	その他	7	1.2
	無回答	29	4.8
	N (%ベース)	604	100





【全 体】
「各種制度の紹介」が最も多く 56.5%、次いで「防災・防犯に関する情報」47%となっている。

【年代別】
「各種制度の紹介」と答えた人は 50 代が多かった。80 歳以上では「健康に関する情報」と答えた人が他の年代に比べて多くみられた。

●区政情報に関して得たいと思う情報 その他自由回答

プレゼント企画、グルメスポット

TNR 活動（猫のこと）個人的にしています。もっと色んな人に知って頂きたい。殺処分 0 をもっと力を入れて伝えてほしい。お願いします。

インフルエンザワクチン等

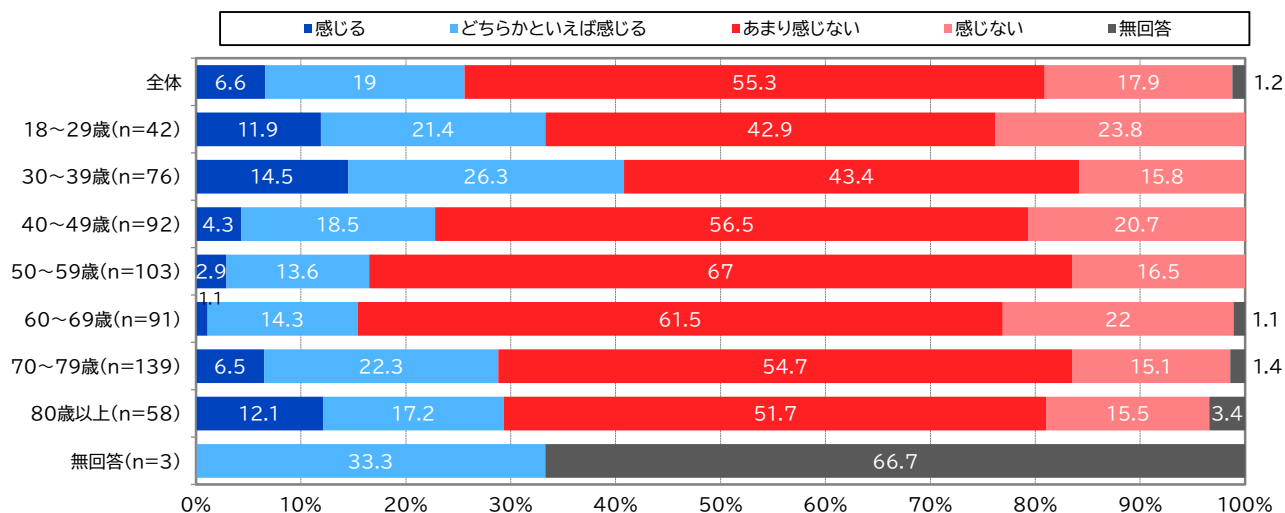
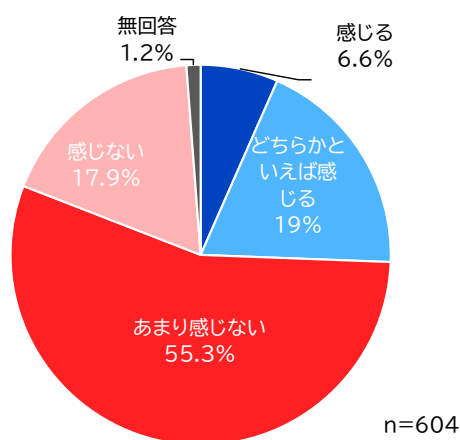
図書館の情報

5 万博の機運醸成に関するアンケート

問 26 2025 年の大阪・関西万博の開催区として、此花区で万博の機運が盛り上がりつつあると感じていますか。(1つ選んでください)

1 感じる 2 どちらかといえば感じる 3 あまり感じない 4 感じない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	感じる	40	6.6
2	どちらかといえば感じる	115	19.0
3	あまり感じない	334	55.3
4	感じない	108	17.9
	無回答	7	1.2
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

「感じる」「どちらかといえば感じる」と答えた人の合計は 25.6%、「あまり感じない」「感じない」と答えた人の合計は 73.2%だった。

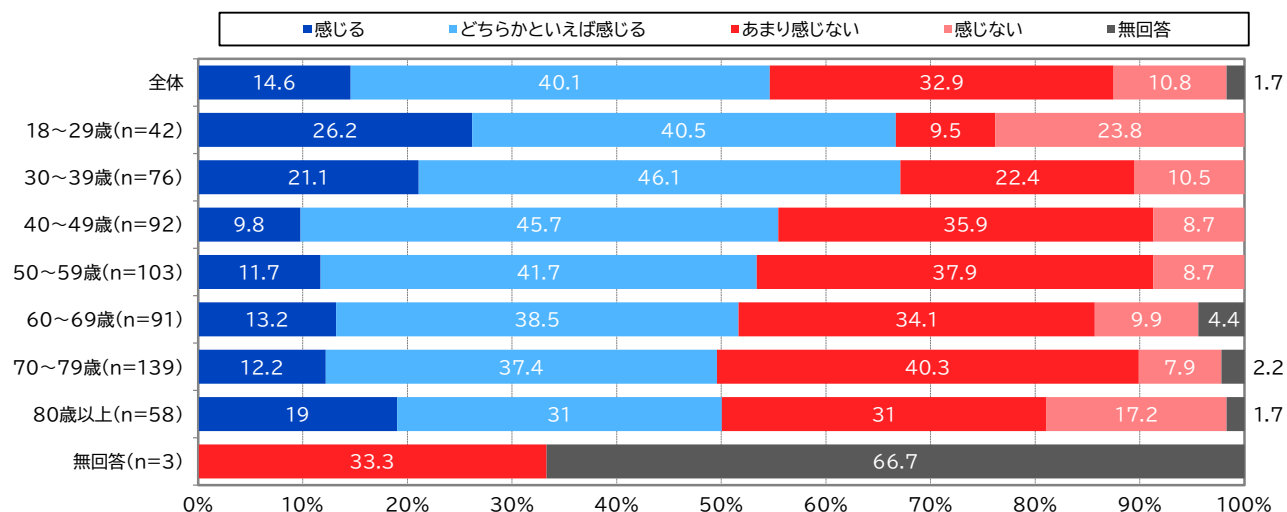
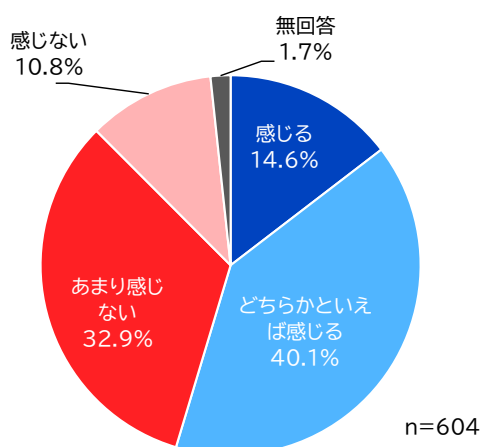
【年代別】

「感じる」「どちらかといえば感じる」と答えた人が最も多いのは 30 代、最も少ないのは 60 代だった。

問 27 此花区内に万博開催区としてふさわしいパブリックアート作品を展示していくことがまちの盛り上げや活性化につながりそうだと感じますか。(1つ選んでください)

1 感じる 2 どちらかといえば感じる 3 あまり感じない 4 感じない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	感じる	88	14.6
2	どちらかといえば感じる	242	40.1
3	あまり感じない	199	32.9
4	感じない	65	10.8
	無回答	10	1.7
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

「感じる」「どちらかといえば感じる」と答えた人の合計は 54.7%、「あまり感じない」「感じない」と答えた人の合計は 43.7%だった。

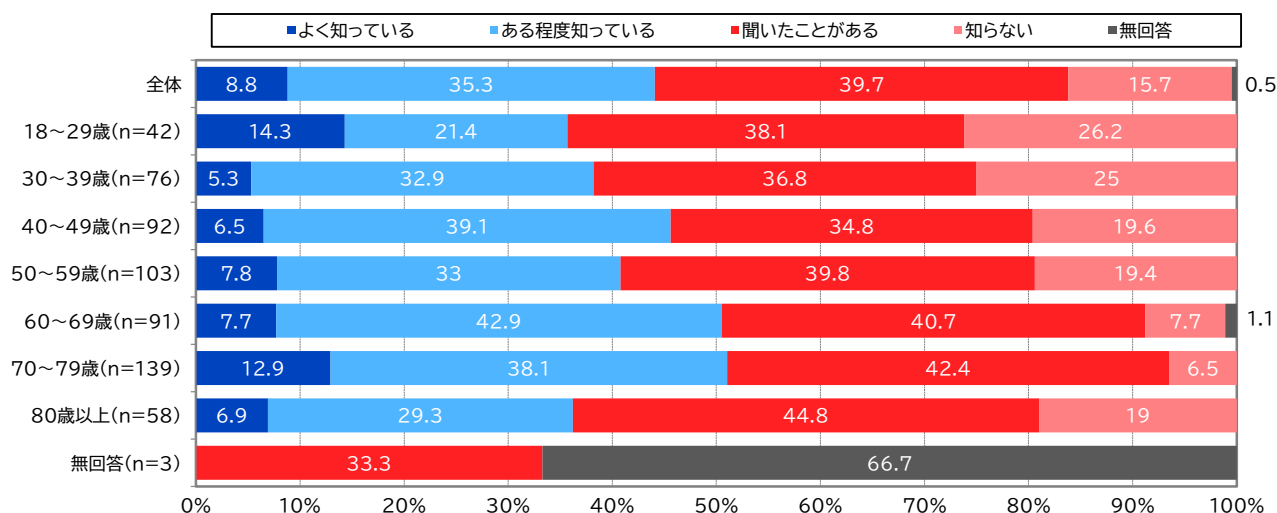
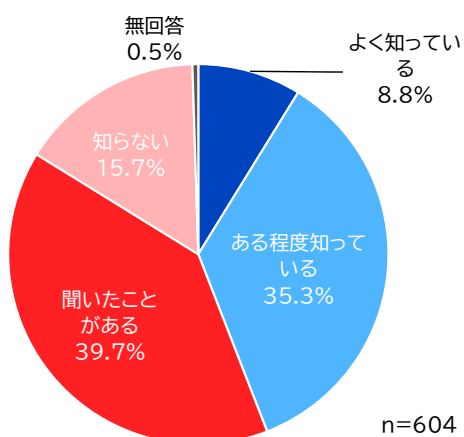
【年代別】

「感じる」「どちらかといえば感じる」と答えた人が最も多いのは 30 代、最も少ないのは 70 代だった。

問 28 近年、人の移動や物流の概念を大きく変える可能性を秘めている「空飛ぶクルマ」(電動・自律飛行・垂直離着陸)をご存じですか。(1つ選んでください)

1 よく知っている 2 ある程度知っている 3 聞いたことがある 4 知らない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	よく知っている	53	8.8
2	ある程度知っている	213	35.3
3	聞いたことがある	240	39.7
4	知らない	95	15.7
	無回答	3	0.5
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

「よく知っている」「ある程度知っている」と答えた人の合計は 44.1%だった。

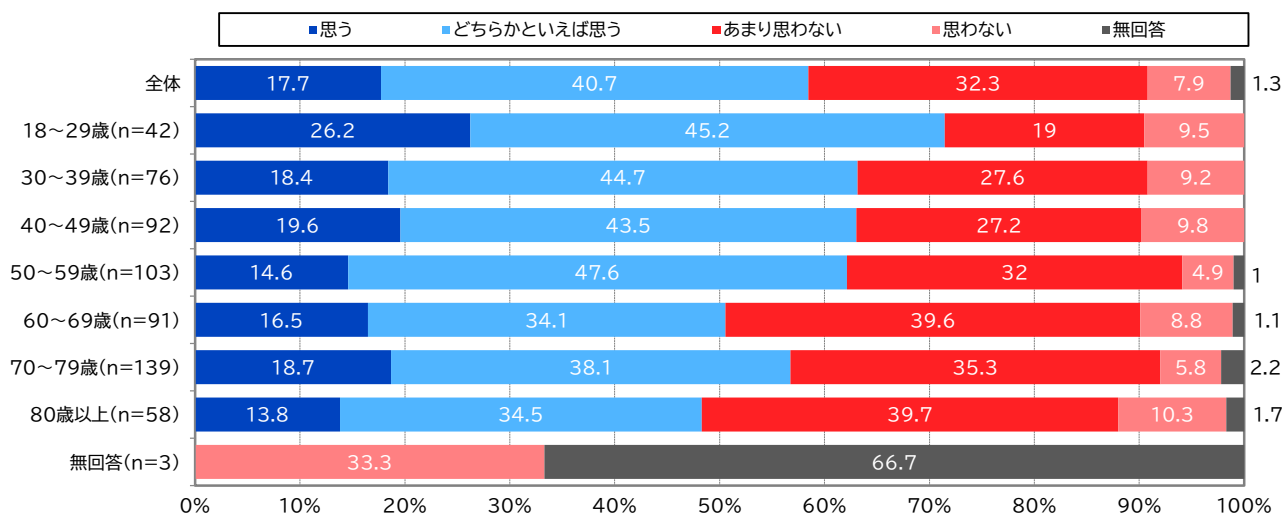
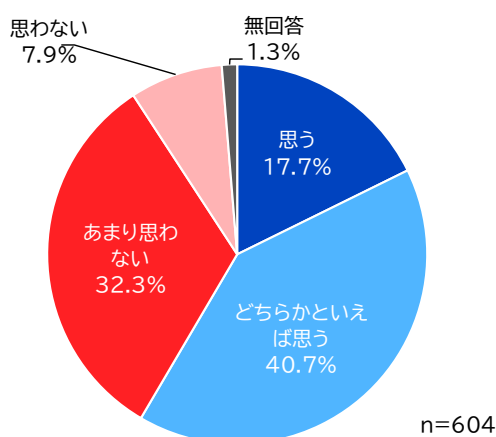
【年代別】

「よく知っている」「ある程度知っている」と答えた人が最も多いのは 70 代、「知らない」と答えた人が最も多いのは 18～29 歳だった。

問 29 今後、「空飛ぶクルマ」が人の移動や物資の輸送などに活用され、人々の生活やまちが便利になっていくことが期待できると思いますか。(1つ選んでください)

1 思う 2 どちらかといえば思う 3 あまり思わない 4 思わない

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	思う	107	17.7
2	どちらかといえば思う	246	40.7
3	あまり思わない	195	32.3
4	思わない	48	7.9
	無回答	8	1.3
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

「思う」「どちらかといえば思う」と答えた人の合計は 58.4%、「あまり思わない」「思わない」と答えた人の合計は 40.2%だった。

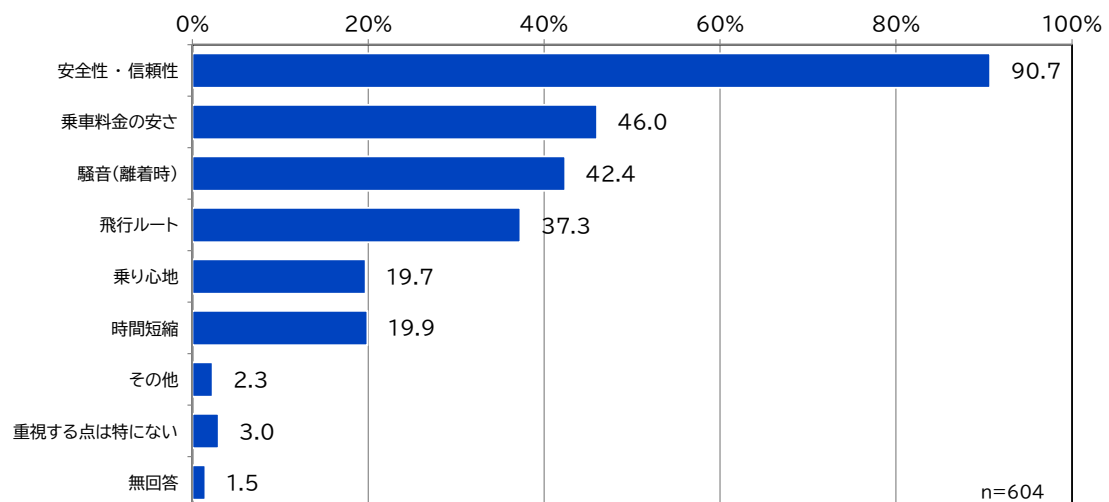
【年代別】

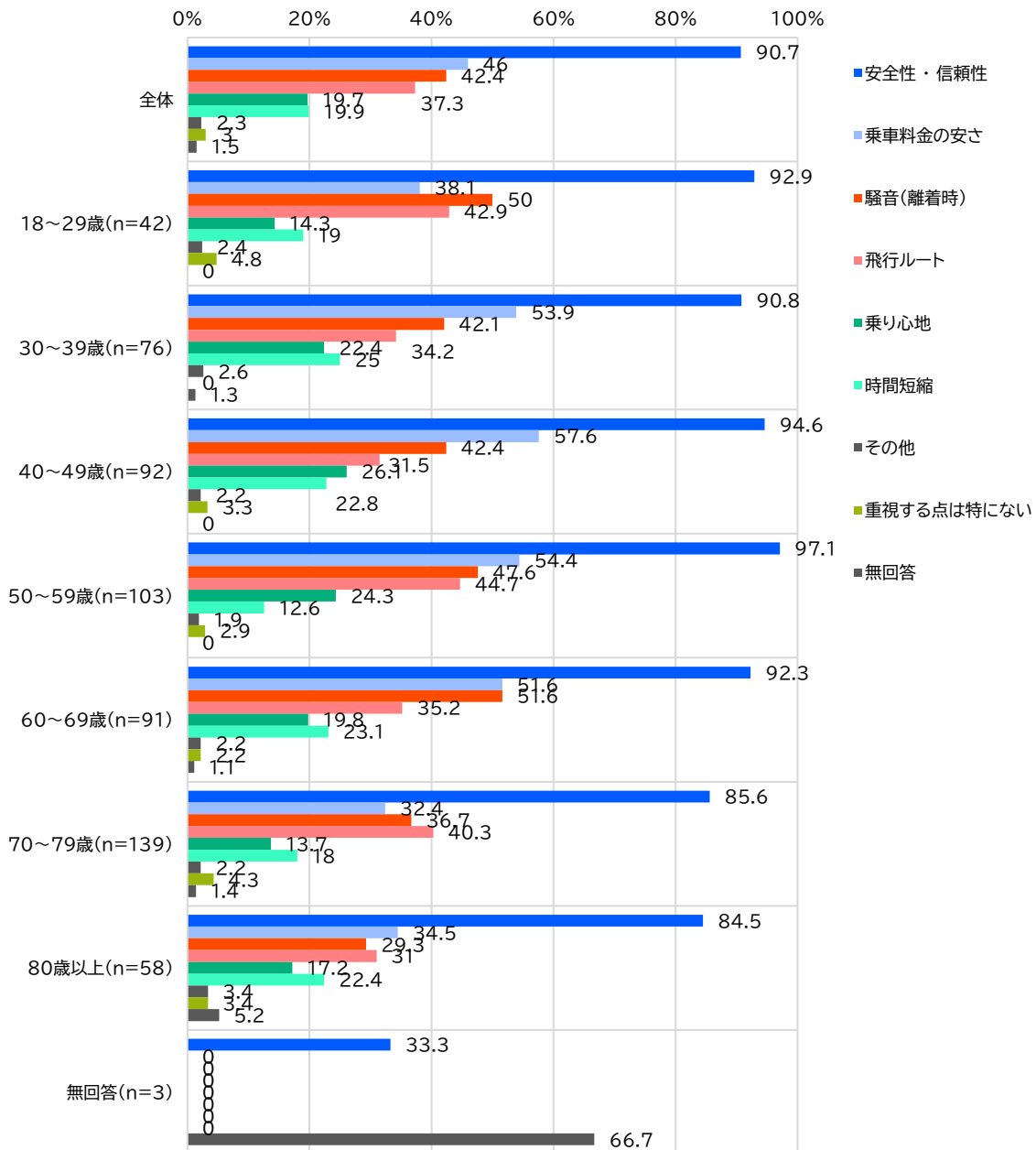
「思う」「どちらかといえば思う」と答えた人が最も多いのは 18～29 歳、最も少ないのは 80 歳以上だった。

問 30 「空飛ぶクルマ」は 2025 年の大阪・関西万博での実現をめざしています。「空飛ぶクルマ」の実用に向けて重視する点は何ですか。(複数回答可)

- 1 安全性・信頼性 2 乗車料金の安さ 3 騒音(離着時)
 4 飛行ルート 5 乗り心地 6 時間短縮
 7 その他() 8 重視する点は特にな

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	安全性・信頼性	548	90.7
2	乗車料金の安さ	278	46.0
3	騒音(離着時)	256	42.4
4	飛行ルート	225	37.3
5	乗り心地	119	19.7
6	時間短縮	120	19.9
7	その他	14	2.3
8	重視する点は特にな	18	3.0
	無回答	9	1.5
	N (%ベース)	604	100





【全 体】

「安全性・信頼性」が 90.7%と最も多く、次いで「乗車料金の安さ」46%だった。

【年代別】

いずれの年代も「安全性・信頼性」と答えた人が最も多かった。

●「空飛ぶクルマ」の実用に向けて重視する点 その他自由回答

必要性は無い
事故の危険性（下に落ちる危険性）
空飛ぶクルマの製作費と運用の採算性
事故の多発
バッテリーの持ち時間
ドローンによる施行の開発も
事故補償と対応
現実的に利用可能かどうか
必要性がないと思っている。ヘリコプターとの違いがわからない。
思いがけない事故など
人に迷惑をかけない
電気の値上げや電力不足なのにしようとしてる事が矛盾しているように思う

6 属性に関するアンケート

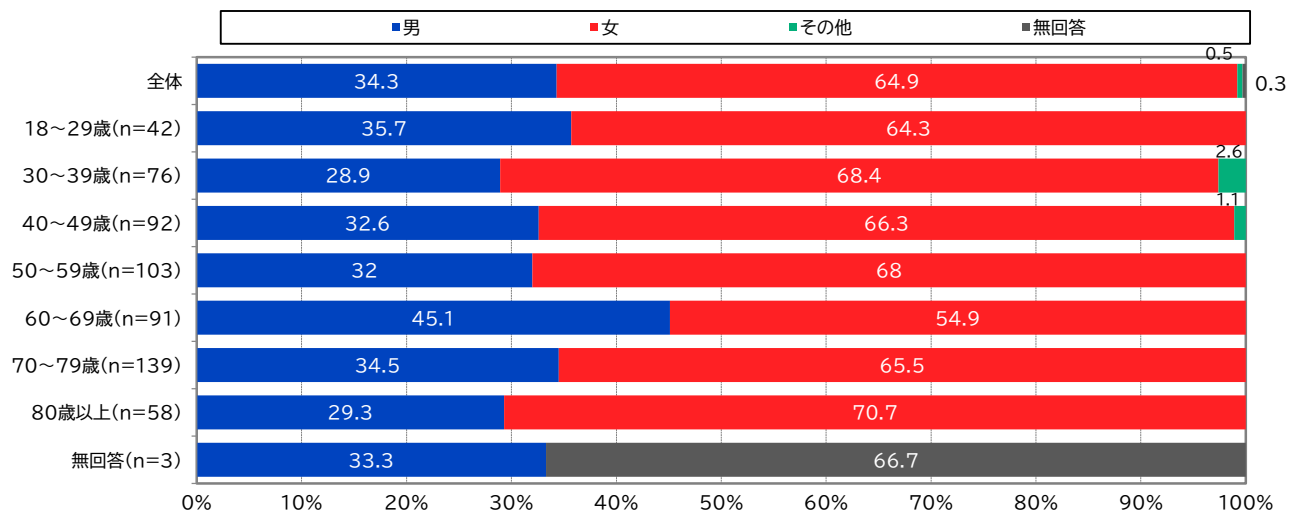
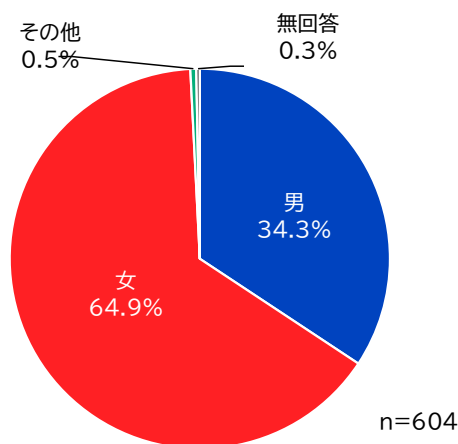
問 31 あなたの性別をお答えください。(1つ選んでください)

1 男

2 女

3 その他

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男	207	34.3
2	女	392	64.9
3	その他	3	0.5
	無回答	2	0.3
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

回答者は「男性」34.3%、「女性」64.9%だった。

【年代別】

「男性」の回答者が多いのは 60 代、女性の回答者が多いのは 80 歳以上だった。

問 32 あなたの年齢をお答えください。(1つ選んでください)

1 18～29 歳

2 30～39 歳

3 40～49 歳

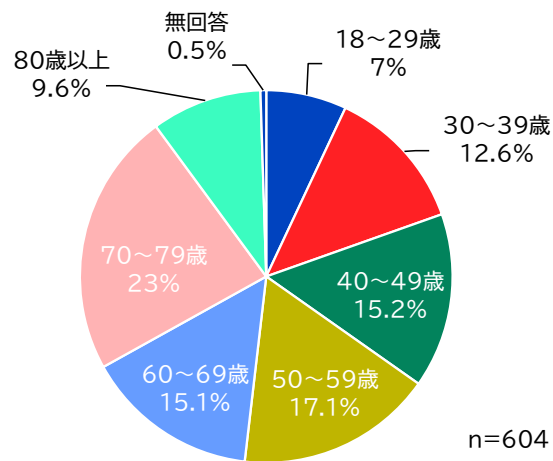
4 50～59 歳

5 60～69 歳

6 70～79 歳

7 80 歳以上

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	18～29歳	42	7.0
2	30～39歳	76	12.6
3	40～49歳	92	15.2
4	50～59歳	103	17.1
5	60～69歳	91	15.1
6	70～79歳	139	23.0
7	80歳以上	58	9.6
	無回答	3	0.5
	N (%ベース)	604	100

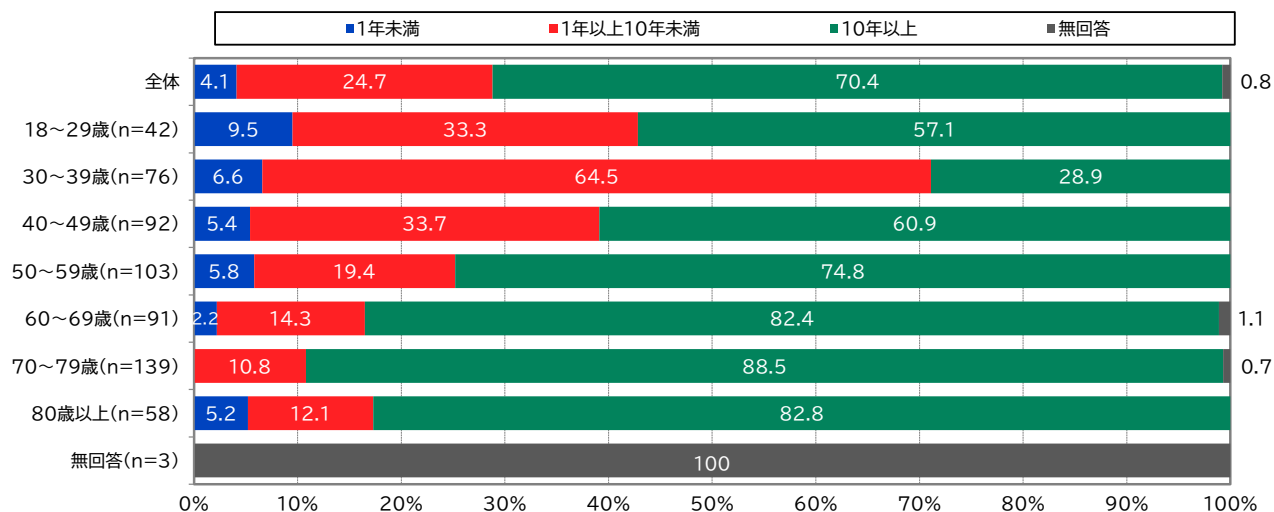
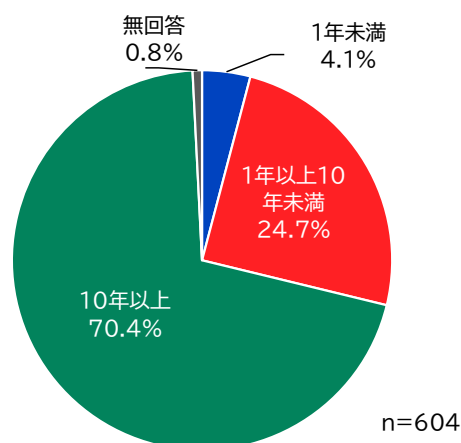


【全 体】

回答者で最も多い年代は70代で23%だった。

問 33 あなたが現在の住所にお住まいになってからの年数をお答えください。(1つ選んでください)
 1 1年未満 2 1年以上 10 年未満 3 10 年以上

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1年未満	25	4.1
2	1年以上10年未満	149	24.7
3	10年以上	425	70.4
	無回答	5	0.8
	N (%ベース)	604	100



【全 体】

回答者の居住年数は、「10 年以上」が 70.4%と最も多かった。

【年代別】

30 代は「1年以上 10 年未満」が 64.5%と他の年代に比べて多くみられた。「10 年以上」が最も多いのは 70 代だった。